滿洲日報　夕刊　六月十六日

許氏を大連に派遣し閻氏の蹶起を促がす
東北將領には中立交渉

【廣東特電十五日發】廣東政府部內の要人と許崇智氏との間は圓滿を缺き許崇智氏は期待した地位も與へられず福建を地盤とする計畫を樹てゝゐた事も陳濟棠氏に妨げられ旋毛を曲げ市內某所に姿を隱したので汪精衞、孫科兩氏等は慰撫に努め許崇智氏を大連に派し閻錫山氏を說き氏の蹶起を促し奉天、天津に張學良氏その他東北將領の中立を交渉する運動をなさせることゝなり近く孫科氏から運動費を出し北上する筈である

北平附近戰時氣分
奉天軍の增派部隊到着

【北平十五日發】平漢線南部は中央軍の南方移動や輸送頻繁であり、中部は既に戰雲漲りまた北部は于學忠軍の軍事輸送のため一般貨車客車は運轉を停止された、なほ北平近郊各兵營は增派部隊で充滿し附近は戰時氣分が橫溢してゐる

奉軍大移動の目的
平津地方の地盤擁護か

【北平特電十六日發】東北軍今次の增兵は次の如き事情から所謂新派の人々が北平で決定したもので あると傳へられてゐる

一、張學良氏が重態で萬一を慮へられてゐるが新派は張學銘氏を擁して關內の右地盤を保持する爲めに舊派の撤退說を排して遂に增兵したること

二、反蔣派の活動盛んにして且つ閻、馮兩派は機に乘じて東北軍を擊たんとしてゐるが現有七萬の兵力にては之に對して不足を感じてゐること

三、宋哲元、龐炳勳、石友三、韓復渠、孫殿英各軍が駐兵した場合第一に讓ふのは平津の地であるから之に備へる爲めであること

四、七萬の實力では四圍の情勢すでに撤退に危險なること

要するに東北新派の現有地盤擁護の爲め增兵したものである

胡漢民氏を廬山へ
廣東側懷柔策

【南京十六日發】第五次中央執監全體會議も昨日を以て終了したので蔣介石氏は特別の事情發生せざる限り共匪討伐のため十八日南昌に向け出征の豫定で幕僚及び警衛隊の一部は既に先發した、なほ目下サンフランシスコにゐる立法院副院長林森氏よりの建議に從ひ廣東側懷柔策の一として監禁中の胡漢民氏を蔣介石氏出發と同時に廬山に移し靜養せしむる筈であると傳へらる

石友三軍河南進出

【北平十五日發】石友三、孫殿英、孫楚氏が山東の韓復渠馮達氏の諒解の下に反蔣軍事行動を起す計畫は事前に漏れ奉天軍が急遽出動することゝなつたものであるが、このため石友三軍は北は既に東北軍に機先を制せられたので河南進出により活路を見出すの外なく同地方に以前の如き變動起るにあらずやと注目されてゐる

國府新組織法公布

【南京十五日發】國民政府は全體會議を通過した國民政府組織法を國府令を以て本日發表した、全文十章五十二條で舊國府組織法を約法の規定により修正したもので舊組織法と殆ど同じである

天津へ出動の關外奉天軍

寫眞（上左）天津驛に着いた奉天軍（上右）天津驛頭における湯茶の接待（下）天津驛着の武器

張學良氏容體
重要文書を處理

【北平特電十六日發】張學良氏は十五日の熱三十七度脈搏七十七で精神狀態頗る好く軍事參議官戢翼翹氏の差出した各種需要文書に目を通し奉天からかけつけた憲兵司令陳興亞氏を引見し終つて生卵二個スープ一椀を食した

王樹翰氏歸奉
張作相氏と要談

王樹翰氏は十四日北平から歸奉したが本月廿三日の故張作霖氏の三周年忌を終へ直に北平へ向ふ筈なほ東北軍の關內出動に對する軍政問題について張作相氏と打合す重要使命を帶びてゐる【奉天電話】

判事の減俸
全部承認の上で實施

【東京六十日發】十六日の閣議において渡邊法相より司法官の減俸に關し東京地方の判事減俸承諾に就ては未だ纏らぬが暫く待てば大體之を承認するに至るであらう、その外全國の判事中減俸承諾反對者は十名である、この中近く停年退職するものがあつて之は恩給額に關係するため反對を表明してゐるものであると報告した、之に對し政府側ではその處置につき協議したが大體

一、判事の減俸は全部の承認を待つて一律に實施したいが飽くまで反對の者ある時は之を除外して減俸する外はない

一、右の場合政府は不公平を除くため來議會に減俸案を提出し之を一律にす

等の方針を以て進む事となつたが斯く少數ながら減俸反對者あるため來議會に本案を提出する事はのつぴきならぬ事となつた譯である

滿洲獨立守備隊の加俸減額には反對
陸軍當局は强硬態度

【東京十六日發】減俸問題と最も密接な關係に在る加俸減額問題は拓務省關係の反對のため未だ政府の方針が決定しないので陸軍でも未だ對策を決定してゐないが大體

一、北海道における加俸

二、朝鮮軍、臺灣軍、關東軍における都會地部隊の加俸

は若干減額を承認することは已むを得ないとしても朝鮮軍における國境守備隊、關東軍における獨立守備隊、臺灣軍における蕃地附近部隊その他僻陬地における部隊の加俸減額には絕對反對する意嚮でこれ等反對に關する理由については既に調査を終つた模樣である、なほ陸軍關係の加俸は朝鮮軍の百八十萬圓を筆頭とし合計約三百五十萬圓であつて內將校下士の加俸は約三百萬圓、兵卒の加俸は北海道、朝鮮、滿洲、臺灣を通じて約五十萬圓である

拓相、若相に報告

【東京十六日發】原拓相は十六日午前九時二十分閣議に先立ち若槻首相を官邸に訪問し臺灣、朝鮮その他植民地における加俸減額反對陳情を報告した後齋藤朝鮮總督、兒玉政務總監の進退問題につき懇談する處があつた

定例閣議々事

【東京十六日發】十六日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開會、地方小學教員加俸減額並に國庫、地方費等より俸給を受くるものに對する減俸について文部省より案の提出あつたが川崎書記官長、武內法制局長官等の手許における審議未了のため次回閣議に上程することゝし雜談を交して正午散會した

判任官二千名の辭表を纏め
加俸減額に飽迄反對
臺灣の形勢險惡化

【臺北十五日發】植民地における加俸減額問題に關し臺灣總督府各局部並に市況不振を懼れる民間實業家團體は一齊に反對し過日來反對氣勢を揚げてゐるが十五日は總督府內奏任官代表二十餘名は加俸減額反對の決議をなし中央要路に打電すると共に形勢如何によつては總辭職の肚をきめ又奏任技師等六十四名は技術者獨自の立場から絕對反對を決議し容れられぬ場合は總辭職するとの決議をなした又同日の判任官代表會議においては代表の上京は上司の意嚮により當分中止する事となつたが總督府內各官署の判任官二千三百二十八名の辭表は何時にても提出出來るやう準備し實行委員の手許に集めその他の地方では殆ど一任の形で賀陽宮殿下御歸京後全島の總威を擧

禿と好色
ささきふさ

或席で殿方の禿を氣にする話が出た。すると御自分自身の禿を少からず氣にしてゐるらしい丸木砂土氏が、僕はひとつ禿の文獻を調べてみやうと思つてゐるとの仰しやつた。で私は取りあへず「アンナ・カレニナ」の中に、ウロンスキーの頭髮が薄くなり出したといふ一句のあるのを教へてあげた。

中壯年の男が三人寄ると、不思議に一度は必ず禿の話が出る。それほど中壯年と禿とは不可離の關係にあるものらしい。又禿は白髮と違つて、ごまかしやうがないから、一倍氣になるのかも知れない。私は禿の話の出る毎に左の一挿話を思ひ出す。

汽車の中だつた。走つてゐる汽車の車室の外だつた。多分食堂車が一杯だつたので、あふれて昇降口に佇んでゐたのだつたらう。私達は其處で落合つた雲を突くやうな外人とさりさめもない會話を試みてゐた。ところが、外人も禿を氣にするものだとみえる、談又遂に禿に落ちてしまつたのだ。どうして其處に落ちたのかはよく憶えてゐないが、おそらく私の伴侶の頭髮も一度並べだつたからだつたらう。彼はそれといはれると、年頃の娘がそばかすがあれといはれた時のやうな萎れかただつた。「しかしね」と外人は彼を救つた「我われの間では、禿は女性に親切なものだといはれてゐますよ。かくいふ私も實は——」

外人は芝居氣のある動作で、それまで冠つたまゝだつた旅行帽をちよいと浮せた。「御覽の通り、はゝゝ」何と彼も見事なつるつる頭だつたのだ。

此事のあつた後、私は男と禿との關係に聊か注意し始めた。なるほど禿げた外人のいつたことに嘘はない。禿げるほどの男は殆ど洩れなく女に親切だ。親切だといふよりは甘いといつた方がいゝ。甘いといふよりは好色的だといつた方が更にいゝ。さう考へてくると、丸木砂土氏が禿の文獻を調べてみようと思ふと仰しやつた意味も、はゝあだといふやうな氣がする。

無產各派合同委員會

【東京十六日發】第九回無產黨合同協議會常任委員會は十五日午後大衆黨本部に開催、大衆、勞農、社民の各代表者出席、合同政黨の政策に關し協議し中心スローガンの下に行政、外交、軍政、司法、財政、勞働、農村、社會に亘る各政策草案を決定したる事となつてなり形勢漸く險惡化の兆を示してゐる

家屋稅委讓
內務省の方針

【東京十六日發】地方稅中家屋稅の國稅委讓について內務省では十五日地方局會議を開いた結果內務當局としては左の如く態度を決し大藏當局と交渉することになつた

一、家屋稅の國稅委讓は認むるも家屋稅收入より徵稅費その他事務費を除いた殘りは全部地方財政の缺乏を補ふことゝする

二、右による財源により義務教育費國庫負擔金增額には反對

勞働問題懇談

【東京十六日發】松本社會局長官は十五日夜大衆黨の幹部七名を招待し勞働問題に關し懇談した

江木鐵相入院

【東京十六日發】江木鐵相は頃日來の胃腸病治療のため近く帝大病院に入院加療する事となつた

仙石前總裁は緣の下の力持ち
隱れたる功績は却々多い
◇…若槻首相語る

【東京特電十六日發】若槻首相は仙石前滿鐵總裁の功績について語る

仙石君も病氣のため遂に滿鐵總裁を辭任された、公平無比にして且つ非常に忍耐強く今日迄滿鐵經營の基礎を確立して、いよいよこれから本當の仕事をしようとしてゐる際に病を得られたことは實に遺憾千萬なことである、在職二年間仙石君の功績はたしかに大なるものがある、元來仙石君は難を捨て實をとるといふやうな性格の人で一言にして申せば滿鐵の事業の根幹を培つた人である、いはば緣の下の力持をした人だ、銀安とか、世界的不況のために減收を見てゐるが仙石君として最善を盡して來た次第でこれは後に至つて自然に判る時期が來よう、仙石君は決して事を苟しくもせず常に日支共存共榮を念として努力して來たので吾々の大いに敬服してなつたところである、どうか充分靜養されて一日も早く全快し再び邦家のため活躍せられんことを切に祈るものである

東支沿線の自治南滿よりも進步
施設は完全ではないが……
大森滿鐵理事視察談

東支鐵道、洮昂、四洮沿線及び滿鐵方面を約三週間に亘つて視察し歸途奉天における國際運動場開きに出席した大森滿鐵地方部長は十六日午前八時着列車にて歸連したが氏は語る

東支沿線、特別區行政施設を主として視察して來た、それに北滿方面は初めてであるし旁々出かけた譯であるが東支鐵道は全線を旅行して見た、ハルビンは特別區行政長官公署や市政公所を訪問した、その他下車した所はすべて市政公所を訪問し種々調査したが要するに

東支沿線 の行政制度は完全とはいはぬが自治的に確立してゐる、この點はある意味において滿鐵沿線よりも進步してゐる然し實際の施設においては遠く滿鐵の施設に及ばない、浦鹽は豫定でなかつたがハルビンで俄かに浦鹽行きの便宜を得たので見て來た、埠頭設備は相當に出來てゐる、勞働者の關係上コンベアーを使用してゐるが之は大連の埠頭設備に較べては非常な差である、それから一般ソウエートの狀況を視察したが市中は日用品の最少限度しか賣らせない

食料品は あることはあるが黑パンの如き粗惡なものばかりで日本人などには到底我慢の出來ない實狀だ、支那の鐵道は今度初めて乘つて見た、それも洮昂、四洮の如き滿鐵の姉妹線といふべき鐵道だけだがあの廣漠たる平野には一驚を喫した、地味も相當よいらしいし氣候風土からして農作物の適種さへ選べば相當收穫の多い土地であらう將來有望な地方だと思つた、日本商品は名や形は變へてゐるが相當奧地に入つてゐる、今後商人が奮發しさへすれば尙

販路擴張 の餘地は充分ある

奉天の國際運動場開きは天候も惠まれて非常な盛大さであつた、奉天始まつて以來の人出だといふことであつた、支那、ロシア日本と國際運動を如實に現はしてゐたと

滿鐵正副總裁
各方面に挨拶

【東京特電十五日發】滿鐵支社において在京社員に挨拶した內田、江口滿鐵正副總裁は本日午後三時廿五分打揃ひ自動車に同乘、宮中はじめ各宮家、若槻首相以下各國務大臣を訪問就任の挨拶をなしたなほ內田新總裁は同夜七時大平前副總裁を築地の料亭新喜樂に招待し在京各理事及び大淵支社長とも に出席慰勞宴を張つた

大平前副總裁
當分京都で靜養

【東京特電十六日發】辭職した大平滿鐵副總裁は十七日夜東京驛發京都の故山に當分靜養する

三浦內務局長西下

【東京特電十五日發】關東廳三浦內務局長は十四日東京發、途中名古屋に立寄り十六日神戶發ばいかる丸にて歸任する筈

北里男餘榮

【東京十六日發】畏き邊りでは故北里男に對し十六日午後二時海江田侍從を麻布仲之町の同邸へ差遣はされ幣帛並に祭粢料金一封を下賜せられた、又畏き邊にては故北里柴三郎男に對し十六日左の如き御沙汰があつた

正三位二等男爵　北里柴三郎

叙從二位（以特旨位一級被進）

叙勳一等授旭日大綬章

滿鐵地方豫算查定會議

滿鐵地方部では曩に岡田庶務課長を始め豫算查定委員を各地方事務所に派遣して七年度事業費豫算の下檢分をなしたが近く武部次長及び栗野地方課長が沿線巡視を遂げ歸連した上七月中旬から地方部關係豫算查定會議を開くと

人事

▲野田清一郞氏（旅順工大學長）十六日入港の香港丸で來連

▲倉本長治氏（雜誌記者）同上

▲一條仁氏（著述家）同上

▲平石信昌氏（會社員）同上

蛇角

山積する日支懸案解決の爲め特派大使が來る、日本からだと思つたら支那からだ。

◇

腸チフスだ、ピストルだ、毒を盛られたのだ、死んだのだ、の諸言の中心にある學良さん、卵とスープを攝つた、女はまだだそうです。

◇

臺灣では統制ある組織の下に判奏任官連のストライキ着々進捗、仕事の方は遲々と不統制だがいざバシの問題となると斯の通り。

◇

滿鐵配當が八分では三分減、大主政府の收入に影響甚大と大藏省氣にする三分の減收を頭痛に病む樣では心細い。

◇

內田伯と江口副總裁の言葉、二人の間柄が現れて美しい、江口氏「シャツ一枚で働け」は社員方風邪をひかぬ樣に。

茶

◇…近親者の話で聞くと、塚本關東長官は非常な攝生家で宴會が大嫌ひ、この原因は學生時代夜の目も寢ずに刻苦精勵した長官はスッカリ胃腸を害してゐて今以て長官の胃の腑の珍味は令夫人の自慢の野菜の手料理だといふことだつたが

◇…二十日近い奧地の初巡視に、歡迎會攻めで定めし野菜料理が戀しいだらうと思つた長官は案外な面持で「イヤ僕は決して菜食主義者ではない、何でも食べますよ、こんどは北滿地方で支那料理やロシア料理も食べましたが、隨分おいしいと思つた、支那料理は南滿より北滿の方がおいしいやうですね」と一かどの支那料理通になつてゐる。

◇…ところが隨行したお歷々で隨席させられた室田秘書官始め課長の面々「いや長官は一向平氣な顏で同じやうな料理を飽かずに食べてゐたが、僕等は矢張り米の飯が戀しかつたよ」とお供は辛いれの嘆聲（寫眞は塚本長官）

東亞の謎（2）
國枝史郞　挿畫　伊藤順三

ダーサン小夜子（二）

「遠くにゐたのよ、遠い所に」

「遠い所つて、何處なんだい？」

「いゝぢやアないの、何處にゐたつて」

「だつて、云つたていゝぢやアないか」

「いへないわ、云ふのいや」

「變な奴だなア、何故云はないんだ」

「云つてゐるぢやアないの？云へないつて」

「云へないつてこともあるものか、君、口があるぢやアないか」

「口はあるわよ、人間ですもの」

ざらでもなく思つてゐる、少くも自分が思つてゐる位の、その位の程度には小夜子の方でも自分のことを思つてゐると、そんなやうに彼は思つてゐたのであつた。

で彼は事實自分に無斷で、あの時姿を消して了つたことを、ひそかに不思議にも不足にも思つた。

さうして今夜逢つて踊つた。

と、彼女は喜んで、どうして姿を消したのか、今迄どこに何うしてゐたのか——さういふことを懺悔を以て、彼に話してくれるものと、彼は信じてゐたのであつた。

ところが期待は裏切られた。

「だからその口で云ふさい、さ」

「變な人れ、變な人だわ」

「第一僕に默つて行くなんて、甚だ以て不都合だね」

「だつて妾、貴郞に執つて……」

「戀人でも奧さんでも無かつたさ」

「だからさ、何も斷らなくつたつて……」

「勿論苦情は云へませんがね……そこは人情つていふやつで……」

「えゝそりやア隨分可愛がつては……可愛がつてはくれたわね」

「テケツだつて隨分差し上げました」

「これからもね、お願ひします」

「ひどく冷淡になりやアがつたね」

こんなであらうとは思はなかつた。

こんなにも小夜子が冷淡に、物を云はうとは思はなかつた。

それは決して自惚れではなく、人心を看破する藝術家として、次郞は小夜子が自分のことを、まんざら……

彼女はひどく冷淡なのである。

（一體どうしたといふのだらう？）

次郞は一面不思議でもあり、一面甚だ不快であつた。

ジャズが止んで踊が終へた。

で次郞は席へ歸つた。

（心が變挺になつたやうに、身體まで變挺になりやアがつた）

さう思はざるを得なかつた。

半年前の小夜子といへば、二十一といふ年にふさはしく、張り切つた皮膚には光澤があり、ギュッと抱きしめると締めつけた腕を、跳返すやうな彈力さへあつた。

ところが今の小夜子と來ては、痩せて骨ばつてコチコチしてゐて光澤も無ければ彈力もなかつた。眼の緣には薄黑い隈さへ出來てゐた。

やがて又すぐにホックストロットがかゝつた。

で次郞は小夜子の方へ行つた。

しかしその時一人の紳士が、彼より先に小夜子の前へ行つた。

さうして二人は踊り出した。

撫順更生の資金を重役が背任横領
突然撫順不動産會社の不正事件暴露

經濟的に行詰まつた撫順救濟の目的で滿鐵の斡旋により六十五萬圓の融資を受け成立した撫順不動産會社重役に絡まる背任横領被疑事件が發したが、その關係者は何れも撫順に於ける一流紳士だけに意外のセンセーションを捲き起してゐる

撫順署では十四日夜來高等司法協力して活動を續け十五日午前三時半同社現重役市內東六條通若村春藏氏（以下假名）を引致留置十五日午前は倉田司法主任以下山口部長、中川、井上刑事その他司法係員は近來にない緊張裡に八方に飛んだ結果俄然同十一時二十分撫順の元老株にして同社重役たる西五條通の松居佐門氏、中央大街新居幹郎氏等撫順に於ける錚々たる顔役を拉し來り二氏に密談の機を與へざるため別室に入れ、なほも第二段の活動を續けつゝある、當局では事件を嚴秘に附してゐるが、同會社事務所修築費を横領したる外同社の前身たる不動産會社になる道程において一般組合員の血の出るやうな醵金をも前記被疑者等が共謀費消したること等が端なくも暴露したもの〻如く一般市民の信頼厚きを裏切り撫順更生の爲に設立されたる會社の重役たる使命を忘れ犯したる罪は最も憎むべきものとされその成行は頗る注目されてゐるが尚某々知名士にも事件は波及する如くである【撫順電話】

設立費の一部を巧みに着服
市民は極度に激昂
請負者から僞領收書をとる

撫順不動産會社重役の背任行爲に對し市民の激昂今やその極に達し警察では各關係者を招致して徹宵嚴重なる取調べを續行してゐる、右發覺の端緒は同會社設立費三千圓の一部を河村が工事請負者に僞の領收書を提出せしめ設立時に際しても領事館を巧にペテンにかけ着服したことが發覺した〻めでなほ河村が保管せる別途金一萬六千八百圓を松西社長、山村專務の知らぬ間に一味數名が有耶無耶にしたものと云はれ司直の手は今やこの點に鋭きメスが突込まれその他紛糾たるものあり重役荒井某も十五日留置せられ尚重役松井某及び撫順きつての有力者某氏も歸宅を許されず同事件は愈々進展しつ〻ある【撫順電話】

御歸朝の御歡迎宴
廿日宮中で

【東京十六日發】天皇、皇后兩陛下には來る二十日午後零時半より宮中に高松宮、同妃兩殿下御歸朝の御慰勞並に御歡迎の饗宴を御催し遊ばされ秩父宮、同妃兩殿下と御六方のみで御團欒の由に拜聞す

沈沒潛水艦の引揚げ不能
船體は泥土に覆はる

【上海十六日發】當地イギリス官憲への確報によれば威海衛沖にて沈沒せるポートセイドン號は既に船體は一、二尺餘の泥土に覆はれ全く引揚不可能となつたので救助作業を打ち切り各救助船は威海衛に歸還したと

愛妻殺しは不起訴
精神病者で

精神錯亂の結果、愛妻を野球用バ……

補助中止で旅館協會の動搖
商船會社に見離され
脱會者が續出の形勢

滿洲旅館協會では過般總會で役員改選を行ひ山田三平氏會長を辭して奉天大星ホテル主神宮氏會長、大連日本橋ホテル主桑島氏副會長に推薦されたが、爾來協會內には紛糾の空氣が漂つてゐたところ最近に至り、山田派と目される旅館業者は續々協會脱退を申出て大連側十三名、沿線四名、合計十七名の脱退を出した、これに加へ大阪商船では毎年協會への補助金二千二百圓を支出せざるに決定してから協會內は大動搖を來しなほ續々脱會者を出す形勢にある

即ち大阪商船は　行者の吸收といふ目的のため年二千二百圓の補助を支出してゐたものであるが昨今の如く協會內に亂裂を生じ支離滅裂の狀態にあつては補助の目的に添はないといふのが中止の理由であり、協會內で商船補助が中止さるれば協會の維持は到底困難であるさ云ふので今後なほ脱退者を多數出すものと見られてゐる、これが爲め協會で計畫してゐる民間旅館會社設立の件は前途に難色を呈するに至つたが協會の動搖がどこまで進展するかは注目を惹いてゐる

……ツトで搜索した元滿鐵奉天驛員主任藤原龍一（三）は其後大連地方法院檢察局高井檢察官の依囑に愛驛院土井博士の手で精神鑑定が行はれてゐたが精神上錯亂狀態にあることが鑑定されるに至つたので高井檢察官は藤原の行爲を犯罪第三十九條の心神喪失者として不起訴となすに內決し身柄を十五日附大連署に引渡さしたので、大連署では檢察局の處分決定次第內地の親族者に引渡すことになつてゐる

奇特な青年
貯蓄し献金する
蔭に東郷元帥の親切
市長宛に百三圓の小爲替

十六日大連市役所田中市長あてに左記手紙を添へ軍事補足の献金として金百三圓の小爲替を送附して來た奇特な青年があつた、封書には只一青年と記したのみ住所氏名を明記してゐない爲め何れの何人が不明であるが、これを受け取つた田中市長は奇特な行爲として早速民政署に献金の手續を執る事になつた

小生期する處あり明治節（昭和五年十一月三日）當日大連神社に參詣しその日より毎日五十錢宛の貯蓄をなし微力ながら本年五月二十七日（海軍記念日）に至り漸く百三圓に達し申候間大海の一滴にも等しく甚だ失禮に御座候へ共東郷元帥閣下に御依賴申上候處鎌方副官殿より目下の規定では「明治三十三年九月四日大藏省訓令第五十九號軍事補足の献金收入の件」としての取扱以外には方法無之ため貴地の場合は大連市長、關東長官の順序を經て國庫に納入せらるべきものとの御懇切なる御指示に接し申候間何卒御多忙中恐縮に御座候へども小爲替（百三圓）同封申上候につき小生の微意御斟酌下され然る御取計ひ被下度伏して奉願候匆々敬具

六月十五日　一青年

大連市長田中千吉殿

空中發聲映畫『大空軍』紛糾
無斷で大連に持込み

前航うら丸によつて九州映畫會社の配給になるトーキー「大空軍」が同社藤添技師並に同社から一週間の契約で賃借した大槻馬太郎氏が來連したが、當時水上署では九州映畫よりの依賴によりこれを差押へた、右は大槻氏が小倉において上映する契約なるにかゝはらず大連に持つて行つた違背行爲のためであるが、この間大槻氏は無斷市中在住配給者島川、藤井兩氏と更に大日活に上映する契約をなしたので大日活としては仲に入つた島川、藤井兩氏を信じこれを十七日より上映する事に決定宣傳をはじめ諸準備を整へてゐたが右の如く九州映畫よりの異議申立により上映もならず、大日活としては今まで擔當宣傳費を投じた關係で目下フィルムは大日活が一時差押への形になつてゐる、これによつて仲に入つた島川、藤井兩氏並に大槻氏の言を信じて來連した藤添氏は困り拔いてゐる、尚大槻氏は目下九州映畫と折衝中だと

ワ號から曳き綱
怒濤と闘ひ救助作業の苦心
ウイルキンス大尉（十五日ノ號發電）

十五日午前三時（日本時間正午）ノーチラスを曳航して貰ふワイミング號の曳綱を受け取る、作業は怒濤のため困難を極め六時間を費した後に同十時漸く成功した、エンヂンを破損した本艦は遲々として進ます、萬一に備へるため救助を求める必要となつたのでア・ワ兩艦の急行に一同感激してゐる（本社版權所有）

ク港へ曳船
ウイルキンス大尉の潛水艦

【ワシントン十四日發】ノーチラス號遭難の報を受け荒れ狂ふ海上を全速力でノーチラス號の救援に急行した米國戰闘艦アーカンソウ、ワイオミング兩艦の司令官クロード・ブロッチ少將は無電で海軍省に現場の狀況を報告して來たが、その內容はノーチラス號は右舷エンヂン及び左舷モーターを破損し運轉不如意に陷り蓄電池は全く使ひ盡されたので海上幾分靜穩となり次第、ワイオミング號はノーチラスに曳綱をつけ最も近い港たるアイランドのクインスタウンに向ふ筈（本社版權所有）

諸口十九が藝妓と訴へらる
觀月で遊んだ金を支拂ず沿線巡業へ

浮　モログチの愉快劇と銘打つて男女優四十餘名を引つれ華々しい大連入りをした愉快劇の主人公諸口十九は滯連中の

氣が乘つて相手役たる市內濱町浪速町観月抱へ藝妓愛子及び諸口座員小田眞太郎（三）の三名が遊興費百二十七圓七十錢不拂で遼ケ濱料理店観月主熊出勢次郎氏（三）から詐欺取財として十五日午後沙河口署へ訴へられた

酒　去る九日午後十二時頃前記三名が同伴の一名を伴ひ觀月に赴いた際、同伴の一名が主人熊出氏に對し諸口を鄭重に取扱つて異れと特に紹介し同家では諸口とは知らず一行の風體言語から相當身分あるものと信じ命ずるまゝに藝妓を侍し翌十日午後四時までに至る間に七十六圓五十五錢に相當する遊興をなし立去らんとした際これが支拂方を請求したところ內金として六十圓を殘し殘金十六圓五十五錢は同夜十二時までに持參すると稱し立ち去つた

……◇……

總　また同夜十二時再び觀月にあがり午前九時までに四十一圓廿一錢及び引續き十一日午後四時までに更に四十九圓四十六錢に相當する遊興をなしたので同家でも心配のあまり同日午後三時ごろ藝妓愛子に對し支拂方を求めたところ諸口の預金拂戻しの都合があるからと月ではその時始めて額は幾何かと問ひ觀月に伴つてその支拂を迫つた

……◇……

十二日正午までに支拂ふとの約束を信じ歸宅せしめたがその後再三請求するも支拂はないため觀月主人は沙河口劇場にて開演中の諸口を訪ひ同夜諸口、小高の兩名を觀……

持　……稱名は愛子に交々電話をかけ後愛子が金を持參するからと更に酒肴を命じて翌十四日午前九時までに廿圓四十八錢、總計百二十七圓七十錢を不拂のまゝ十五日正午までにはキット參るからと立ち去つたが、諸口は十五日の午前九時に大連發沿線巡業に出かけ一方愛子はその後再三請求するも病氣、又は稼業中であるとの口實で一向に埒があかず遂に觀月主人熊出氏は業を煮やして右告訴に及んだものである

興味を唆る野球史
來る十八日から五日間開催の本社講堂の野球展

本社主催の野球大展覽會はいよいよ來る十八日より五日間午前九時より午後九時まで本社講堂において開催することになつた、この野球展は日本に初めて野球が紹介された明治初年當時から現在に至る一切の試合記錄、名選手の行方、六大學選手の寫眞を初め滿洲の野球史を含めたる未曾有の大展覽會にして野球趣味の普及並に野球史紹介の意味で計畫したる本社の二大催し物の一つである、會場では先づ立錐の餘地なきファンの前に出でた應援團長が操り人形を以て造られた各校歌、應援團歌などレコードに連れて鮮かな調子を以て自由自在に選手を激勵する有樣は眞に其の實況と相違なく、意氣天に沖する學生を思はしめ、其の前面には現在六大學選手の寫眞、歴代の監督、歴代の主將闘表が明快に掲げられ、續いて全國中等學校、都市對抗試合を初めとし、アメリカ職業野球團選手の寫眞、珍奇なアメリカ野球漫畫等一切がある外實滿戰の記錄、實滿各選手の寫眞それに各選手の出身校を表したる大地圖は六大學選手の出身校と共に異彩を放つてゐる、その他ボールの出來るまでの模型や野球用語それに人形を以て飾られたる勇ましき一高應援團、娘子軍の野球、家庭野球、入場式等この人形に要する坪數實に二百坪の大設備にして全部電飾を施したる華やかなもので、それに夜間はルーフに於てスポーツ映畫を上映して眞に野球の世界が展開される、因に入場料は會場整理のため一般二十錢、學生子供十錢であるが、この會券は便宜左記に於て取扱つてゐる

體育堂▲大阪屋號▲プレイガイド▲玉澤運動具店▲山本運動具店▲岡崎新聞店▲木下新聞店

野球講演會

實滿第一回戰から本紙に流麗なる批評を執筆中の雜誌ベースボール社主筆の三宅大輔氏並に野球規則の研究家として斯界に鳴る高須一雄氏がファンの前に蘊蓄された資料を提供される、又條三回戰をひかへ兩軍監督主將並に選手がファンの前に立って何を語るか。

日時　十八日午後七時半

場所　協和會館にて

講演者

ベースボール社主筆	三宅大輔氏
審判	高須一雄氏
實業監督	宮崎應一氏
實業主將	岩瀬五郎氏
實業選手	安藤忍氏
滿俱監督	中澤不二雄氏
滿俱主將	疋田拾三氏
滿俱選手	永澤武夫氏
滿俱選手	山下實氏

（尚會場整理のため會費二十錢を申受く）

主催　滿洲日報社　大連實業團

後援　滿洲俱樂部

旅順で競馬
七月二日から六日間の豫定

旅順における競馬開催が豫て本田興市、大塚坤一、田中德三郎、大西重次郎、井町正八、南善德吉、矢幡謙治、熊出清太郎、村上信二竹中延太郎の諸氏により企圖され旅順市助役の手許において書類作中のところ十五日いよいよその筋へ出願するに至り近く許可される模樣である、この競馬は各農村在郷馬を訓練して騎乗に堪へしめ又一面馬事思想の普及をなす目的で期日は目下のところ七月二日より六日間、午前十時より午後六時までとし出場馬約百三十頭一日七レース以內の豫定である、場所は關東軍司令部の許可を得て殺軍練兵場を使用する豫定で馬券は十圓二圓の二種類とし一般入場券は五十錢の豫定であると

列車時間を十月から改正
中間驛乘客と貨物の圓滑な輸送を主眼に

滿鐵々道部では今秋十月一日を期して客貨車運轉時刻の改正を行ふことに決定し、運轉課では目下貨物課其他關係箇所と新ダイヤグラム作成の準備につきそれぞれ打合せをなしてゐるが、今回の改正の主要點は

一、沿線中間驛通學兒童並に一般居住者の便宜を圖るため一定區間內に輕油動車を運轉して旅客列車外に中間驛乘降者の利便を圖ること

二、冬季貨物輸送の圓滑を圖るため明秋より實施の長春大連間直通物列車直通運轉の前提として現在の貨物列車ダイヤに臨時式を採用大改正を行ふことの二點で當初改正實施期は十一月一日よりの豫定であつたが、通學兒童の冬季始業時間を考慮した結果一ケ月繰上げとなつたもので實施の曉には沿線中間驛との交通は從來より非常に惠まれることゝなる筈

大石良雄の子孫

を始め、大久保彥左の裔、藤原太助の裔、新田展五郎の裔その他講談等で有名な子孫の方々を訪れた頗る面白い記事が「富士」七月號で大變な評判である。

日本全敗
デ盃戰準決勝

【イーストボーン十五日發】デ盃庭球歐洲ゾーン準決勝戰第三日目シングルスは左の成績で日本敗北し結局全部を通じ五對〇で全敗した

オースチン（英）	六―二、八―六、〇―六、六―一	川地
ペリー（英）	六―二、四―六、六―三、六―二	佐藤（俵）

遼陽に強盜

十五日午前一時ごろ遼陽署管內十里河附屬地內特產商千實瑞方へ五人組のピストル強盜押入り家人を脅迫の上、護身用のピストル、現金百圓を強奪逃走した、急報により遼陽署から泉司法主任以下嚴重搜査中である【遼陽電話】

天氣豫報　十七日　南の風曇　時々晴

滿潮（午前十一時／午後十一時十分）

干潮（午前四時／午後五時四十分）

けふの小洋相場（正午）　金百圓は二七四圓三五錢

脚氣腎臟動脈硬化に效果適面なゴール
醫療界に大センセーション

現在における最も進歩した醫學界に、突如として大なる動動を與へ、旋風的なセンセーションを捲き起したものは「コールの出現」である、如何に卓絶斬新なる醫術をもつてするも、腎臟病、脚氣、動脈硬化に對して治療的效果を揚げ得ない現狀の醫界が「コール」の出現に多大の衝動を受けるは餘りにも明白なことである。即ち現在の醫療界では、腎臟病患者に對しては、極力蛋白含有の食物を嚴禁し、利尿劑を以て腎臟部を洗滌する以外に手段なく脚氣病に對しては、半搗米とか胚芽米とかが獎められて居るがこれとても適確速效と云ふ譯にはゆかないのである。然るに「コール」は僅々三日間で輕症な脚氣は快癒する普通病なら十五日位、動脈硬化なら十七日間位「コール」を服用すれば完全に癒ると云ふ實驗と氣實とがこれを證明されたのである、その獨特な長所を病苦に惱む人々の爲め茲に紹介したいのである。

凡そ、一たび腎臟病、脚氣病に罹れば、先づ心臟に故障を生じ、それが爲め血行滯滯、新陳代謝の不完全は遂に動脈硬化症に轉し、症いては腎臟炎を起すものであるが、未だにこれ等の適確な療法が發見されてゐないことは實際であるが、既に斯くの如き「コール」が出現した以上は、正しく天下の腎臟病患者の福音だと云はねばならぬ。即ちゴール服用中には他藥の併用は勿論蛋白質の多い魚鳥牛豚の肉類を用ひても效果に差支ないことなどは大きな特色である、その效果を襲ぶ方は、腎臟病なら蛋白を服用前と服用後十日目位、動脈硬化症ならば血壓を服用前と服用後十三日目に何れも檢査すれば得心される筈である、但し日酒は禁物、安靜にして身體を休養さず、睡眠を十分にとる必要がある位のことで祕特の家傳藥として特効な神效を發揮するから益々反應もきいと云ふ大藥である。それで同て藥價も頗る低廉試用五日分一圓五十錢十日分二圓七十錢廿日分五圓卅日分七圓である、詳しくは發賣元たる東京神田區淡路町二の四（淡路小學校前）サントゴール本舖電話神田八八一番（振替東京一七一六〇）に問合せになつてぜひ一應お試しになるが宜い全國有名藥店にもあります。

暗流阿修羅館 (96)

生田蝶介
挿畫 藤井耕達

蚊遣香(五)

幸兵衛、四五日前から仕事場に入ると内部からぴちんと締めてしまつて、例の自然木の腰掛に腰をかけ、前の作業臺にはこねかへした粘土をそのまゝにして、それを睨めたまゝ腕拱みばかりしてゐた丸八からは度々催促に來る。

もう大方出來てゐます。

などゝ、むつつりした眞面目顔で幸兵衛は云つて歸すのだが。

仕事場の中には一向にそれらしい器もなく、粘土のかたまりは四五日前のまゝで、少しも手がつけてない。

火のつくやうに急がれゝば急がれるだけ、面壁九年、びくともせず、むんづり腕を拱んだまゝ、むづかしい竹篦口。

何を考へてゐるのであらうか、それとも仕事が厭になつたものであらうか。はたまた、一生一代の晴れの作品とあつて、その考案に心を碎いてゐるのであらうか。

何してもむつかしい顔である。

この二三日、は食事の時も小舍から出て來なくなつた。

このごろは大分日が長くはなつたが、それでも、高いところに小窓一つしかない仕事小舍は六ッ(今の午後六時)になれば、もう緞が貼られてしまつてゐる。

幸兵衛は仕事場の灯をきらつたいつもなら、朝は六ッ半(今の午前七時)に小舍に入り、晝飯を食べに出るとごろりと一と休みしてから、八ツ(二時)にまた小舍へ入り、夕方はどんなに遅くとも七ッ半(五時)には小舍を出て、一風呂浴びるとこの日の仕事を終る

急ぎの瓦のあ時は一晩中窯につきつ切りの時もあるが、それはそれ、これはこれ、仕事小舍に入る時は瓦屋幸兵衛でなく、名人幸兵衛である。

また、名器をつくる時は、手もとが暗くなつては出來ない。それで夕方は早く仕舞つたものだつたが。

このごろはどうしたのであらう殊更に高貴の調度の品である、念入りに仕上げなければならぬ。

だのに、灯の氣のない暗い六ッ過ぎまでも小舍の中にゐるのはどういふ譯であらう。

どうかすると六ッどころではない、五ッ(午後八時)になつても出て來ない時がある。

さうした時も、幸兵衛はまだ腕組をしたまゝで、小舍の隅から湧き立つやうに起つてくる蚊のうなりも耳に入らぬ氣に——顔も足首も蚊の射すにまかせて死んだもののやうにぢつとしてゐるのであつた。

幸兵衛はじつさい死んでゐたのかも知れぬ、そして、耳だけで生きてゐた。彼は、何ものかを遠くの遠くの方から聞きとめやうとしてゐたものであるらしい。

幸七はどうしていゝかわからなかつた。里路の行方について父に聞くことも、父のこの頃の容子について誰に相談することも出來なかつた。竹も勝もよく働いてはくれたが、その他のことについて何一つ相談相手になりさうにもなかつた。自然彼も朝から寢るまで默つて、一人胸を痛めながら身を細らせてゐた。

幸兵衛の不審な容子は病のやうに段々嵩じて行くばかりであつた

今夜は、皆が寢てしまふのに、まだ幸兵衛は小舍から出てくる容子はなかつた。

「灯をもつて行きませうか」

幸兵衛のことについては申合したやうに誰もが觸れまいとしてゐたのが、あまり遅くなつたのを心配して、勝が幸七にさう云つた。

幸七の瞳も病的に曇つてゐた。

トラスト瓦解と改築問題

映畫館トラスト問題は各方面に異論續出し、また思はぬ難關に逢着して行き惱みの形となり、その後三館協定(常盤座を除く)が十四日まで提唱されてゐたが、これまた歩調揃はず遂に大日活館主長次郎吉氏が十五日陸路京阪へ向つたのはトラスト瓦解を裏書するものと見られてゐる、その結果は愈々自由競爭時代に立歸り長氏は京阪方面にて映畫會社と交渉し日本映畫を契約する意向らしく上映權を獲得すれば二十錢程度の大衆興行を以て捲土重來を策しつゝあるもの如くである、一方トラスト問題に絡んでゐた改築中の演藝館及び帝國館に對する關東廳當局の意向もいよいよ明かさなつた結果、これまた急速に何れかに解決すべく、この解決と共に中央館新築問題に對する當局の方針も明示さるゝものと見られる

福王會 廿一日午後一時から攝津町會所で月次會を催すが番組は蟻通、兼平、雲雀山、土蜘蛛

噂話

◇…「大空軍」に出て來る久し振りの歌川るり子、途中から行方不明になる、何處へ行つたのだらうと言へば知つた顔すかさず「勿論サトウハチロウのところさ」

◇…また空中戰はどちらが勝つたのやら一向わからぬ程大亂戰となる、勝負はどうなんだと聞けば口の惡いのが「お客の負けさ」

◇…トラストで騷いだ四館主、さうくさらぬ狸の皮算用で帝國館買收の手附金二千圓を棒にふり一館五百圓の手出し

◇…「愛よ人類と共にあれ」が珍しく封切一週間も前に入荷、前後篇二十卷同時上映で氣勢をあげる。

本社特選 新棋戰(一九)

香落 七段 △宮松關三郎
五段 ▲齋藤銀次郎

【圖 五三同金迄の局面】

▲齋藤氏 持駒 角金香歩歩
△宮松氏 持駒 銀歩歩

△五五歩 ▲七五歩
△五四歩 ▲四三金
△六五角 ▲二二玉
△七三歩成 ▲五五香
△六八銀 ▲五六歩
△四七金 ▲五七金
△三九銀打 ▲四七金
△同銀右 ▲四九金
△七九歩 ▲三九金

【土居八段講評】 △宮松氏は敵の四三金に對し五三歩成と指し七六歩、四二と、同金上りとなく飛、角交換する手あれど銀に當つて後手を引くので譜の如く六五角と一日逃げたが、以下敵に二三玉と早逃げの良策を執られたので萬事休した。

【萩原六段解説】 宮松氏の五五歩の攻めは五三角切の變縮である。齋藤氏七五歩と敵角を攻めたのも敵角の利きを避ける意味である。宮松氏五四歩、四三金は絶對である。七六歩と角を取つても五三歩と成られては下手が惡い。宮松氏の六五角の處で五三歩と成つても七六歩と角を取られ、四二と同金上ルで飛車銀では十分なる攻撃が出來ない故、一旦六五角と逃げたのである。齋藤氏の二二玉はよい手であつた。五二歩と受けても五二銀の打込みや七三歩と成られても玉の位置が惡いから、二二玉と敵角の當りを避け、攻撃より遠ざかつたのは安全な好手であつた。齋藤氏の五五香打以下の攻めは、守つてゐては敵の七三との働きが出來る故、攻めるは守りなりの意味で攻勢に出たのである。

輪組定時聯合總會 アッサリ片づくか
提出案の審議豫測

輪組定時聯合總會は例年なかく議論が多いが來る廿九日の第三回總會は既報した議案を一覽しても分るやうに、その重要性ある問題が大部分八月の臨時總會に持越されており、現に聯合理事でも前日に全理事の下打合せをなし整理してアッサリ片づける寸法らしい、試みに諸案審議の結果を案の內容より豫測してみやう

定款變更の案

一、二、共に出資金に繰入れる自然增加額を貸付に活用したいといふ案で、各地組合が要望する重要案であるが、現に滿鐵では慎重考究してをり、聯合會でも最に樹立した同種案の提出を見合せた事情があるので、當然臨時總會まで保留されるであらう

三、利益金處分を後期繰越金及び缺損補償準備金に分たんとするこの案については各組合とも獨自の立場並に補償金積立の確立といふ見地から相當異論があらう

四、組合員總會において理事が投票の委任を受け得る案であるがこれは定款作成當時採用されず現にその必要もなく、かつ理事專斷に陷る弊なしとしないので否決されるであらう

貸付規定改正案

一、組合員中同業者が組織する部門會が協同仕入をなす場合、信用貸付限度を三倍に擴張する案にして優れた重要案であるが自然增加額利用案における同樣の事情により保留されやう

二、手形を借受人が振出し裏書は殘餘商團員にてなさんとする案であつて、法律見解上異論あり採用困難と思はれる

三、これは貸付金利息拂戻額中より一定額を缺損補償準備金として積立てんとする案であるがその必要なき組合もあり即時可決は疑はしい

四、五、六、いづれも關原組合の特殊事情に基く案で、かつ貸付規程を改正する必要は必ずしもなからう

その他組合提案

一、全滿組合割一主義變更は趣旨は結構でその方針で進むべきだが、これも臨時總會まで保留されやう

二、滿鐵融通資金の運用法を改めたいといふ組合の基礎を根本的に建直す案であるから、この種の案については滿鐵において今後慎重に研究されるであらう

三、聯合會費免除といふ亂暴な案で滿鐵よりの經費支出が聯合會廢止を意味してをり、共に問題にならぬから提案者は撤回するであらう

四、組合貸付を組合理事にて行はんとする各組合とも要望する案であるが、銀行を拒否する案なので滿鐵では俄かに同意すまい

五、內地主要見本市招待者の銓衡に當り組合が推薦したいといふ本案は寧ろ協議事項に屬し現在でも行つてゐるところが少くない、但し總會で決議すれば相當の効果はあらう

六、職員身元保證金規程を設くる案だが現在積立金制度があり、かつ組合にはこの方面の規程を殆んど缺いでゐるのでこれのみを取上ぐれば相當片務的となる虞れがあらう

七、輪組審査員會設置はその必要に迫られるや疑はしくまた採否は滿鐵の意向次第である

これを要するに八月の臨時總會には定款並に貸付規程の全般にわたつて大改正が行はれる模樣であるから、右諸案のうち有望なるものもそれまで保留されるとみてよからう

爲替資金設定案

これは聯合會所有積立金を割いて內地銀行に預け、各組合宛爲替取組の資源となし以て仕入を有利ならしむる案であつて初め聯合會で樹立した五案のうち提出をみた唯一の案である、しかして滿鐵とも大體諒解を遂げてゐると思はれるので可決するであらう、かくてその成果は大いに注目されるが試驗的に實地經驗を積み愈々有利なるを確かめた上新に設立されんとする特別積立金に對し滿鐵より無利子資金の融通を受くるか又はその他適當な方法を講ぜんとするものである、なほ現在聯合會が有する積立金は約五千圓である

墺洪兩國銀 歩合引下

【ウインナ十五日發】オーストリア國立銀行は十五日公定割引歩合を六分より七分五厘に引上げた

【ブタペスト十五日發】ハンガリー國立銀行は十五日公定割引歩合五分五厘を一擧七分に改訂した

卸小賣とも たゞ一度の反騰
金解禁後の十七ヶ月間に
東京紐育、大連の物價調べ

我國が金解禁を實行せる昭和五年一月以來今日に至るまでの物價下落狀態を見るに、卸賣物價は五年一月の物價指數を百として六年五月中平均の指數七六、二でこの十七箇月間に漸落を續け二三、八點下落してゐる

小賣物價 は五月末現在指數七七、〇（基準卸物價同樣五年一月）で二三、〇點の低落となつてゐるが、此十七箇月間に唯一度反騰を示してゐる、即ち卸物價に於ては本年三月においては卸小賣とも二月指數七八、一に對して三月の七八、五と〇、四點騰貴し小賣物價指數は二月の七八、八に對して三月の七九、四と〇、六點の騰貴を示してゐる、この三月の反騰は東京及びニューヨークに於いて同樣に見られた現象で、東京は卸物價指數二月七八、五に對して三月七八、六、ニューヨークは二月七九、七に對して三月八〇、二といづれも反騰してゐる（上記指數はいづれも五年一月基準）

この原因 は物價が愈々底について來たとみられて反騰したのであるが大連に於けるこの反騰の原因は衣料類、白米を始め食料品、砂糖等の反騰に支配されたのである、即ち卸賣相場に於て白米は滿洲一等二月の十一圓七十錢に對して三月は十三圓、粟は一圓九十九錢より二圓四十三錢と反騰せるなどが主なものである、綿糸は前月百として三月指數一〇九、一で約一割の騰貴であるが三月に於ける衣料品、均の指數は一〇四、〇、穀蔬菜一〇五、五といづれも二月に比して約五分の反騰を示してゐる、白米、梅干、昆布の如き食料品、綿糸、綿布、原糸等の反騰はいづれも

內地市況 をうつしたものである、併し四月に入つて白米騰かりのほかはいづれも大きく反落して五、六月となほ低落狀態を續けてゐる、試みに昭和五年一月を基準させる大連、東京、ニューヨークの卸物價指數を表はせば左の如し（大連は大連商工會議所、東京は日銀、ニューヨークはブ社調査）

年月	大連	東京	紐育
五年一月	100.0	100.0	100.0
二月	九六・四	九九・二	九七・五
三月	九七・三	九七・三	九七・一
四月	九五・四	九五・八	九五・〇
五月	九三・一	九四・一	九三・六
六月	九〇・四	九〇・〇	九一・八
七月	八九・二	九〇・七	九〇・八
八月	八九・〇	八七・二	九〇・五
九月	八七・一	八五・一	八九・四
十月	八三・三	八二・八	八七・四
十一月	八〇・七	八〇・六	八五・四
十二月	七九・二	七九・八	八三・六
六年一月	七八・四	七八・七	八〇・九
二月	七八・一	七八・五	七九・七
三月	七八・五	七八・六	八〇・二
四月	七七・三	七八・五	七七・五
五月	七六・二	—	—

社長選任は延期か
專務以下の選出に止め

廿二日の朝鮮運送會社臨時株主總會に於て選任される社長の人選については適任者乏しく結局臨時總會に於ては兩社より專務一名宛以下役員の選任に止め置き社長の選任は延期さるゝ模樣である

漁業問題を研究會調査

【東京十六日發】貴院研究會は十五日午後政務審查部會を開き外務當局より永井次官、武富通商局長を招致し北洋漁業問題日露交涉經過を聽取しこれに對し種々質問あつたが當局側の應答では漁業條約改訂並にクレヂット設定問題等に對しては言を左右にして明言せず政務審查部としては非常な不滿の意を表し協議の結果、更に周密なる研究調査をなし會の態度を決定したうへ公正會提唱の各派共同聲明に合流するや否やを決定することになつた

五品總會 卅日に開く

大連五品取引所では三十日午後三時から定時株主總會を開き本年度上半期決算に關する件及び理事河村統治氏辭任に伴ふ補缺選擧並に理事一名監査役一名增員の件につき附議すること

滿鐵社員消費組合
總收入九百三十五萬圓
五年度決算は僅か五分の減收

滿鐵消費組合では十三日、定時總會を開き、五年度の決算を承認したが、それによると總收入九百三十五萬一千圓にして、前年度に比べ四十九萬七千圓即ち五分强の減少をみたに過ぎず、數割の賣上減に見舞はれた市中商人が羨ましがるのも無理がない、しかし一面においては手持商品の値下りがひどかつたので商品缺損として前年度の約倍額に當る十四萬圓を計上してゐる、しかして剩餘金處分は第一割戻金として三門二千七百八十七圓（年一割）第二割戻金として十三萬六千五百五十圓（購買高に對し二分の割合）從事員退職手當積立金として一萬圓を計上し、差引四萬五千七百二十六圓を後期に繰越した、なほ資產中主なるものをあぐれば商品百四十八萬圓、家屋五十四萬五千圓、貯藏品十二萬七千圓未收金六十一萬九千圓、その他合計二百九十四萬九千圓にして負債は借入金五十五萬四千圓、未拂金三十五萬一千圓、從事員貯金五萬圓、保證金八萬一千圓その他は殆ど全部組合員資本である

朝鮮運送大合同 圓滿に成立せん
各社代表寄々協議す

【京城特電十五日發】朝鮮運送大合同の最後的決定を見るべき細目協定のため十四日相前後して入城した中野通運社長、千秋國運專務は朝鮮ホテルに滯在中であるが、十五日午前八時四十分合同調停の衝にあたつた加藤鮮銀總裁はホテルに兩氏を訪ひ密議を重ね、合同の大綱は旣に交換の覺書に基き細目の協議については互讓の精神を發揮し圓滿なる解決の下に合同の成立を希望する旨を述べ、尙社長について意見のあるところを洩らしてのち午前十時より同所において朝運側千秋國運專務、河合朝運專務、中野通運社長、吉田取締役、竹井京城支店長との會見あり種々意見の交換をなせるが旣に大綱の決した今日兩者間に大なる意見の相違あらう筈もなく大體平靜裡に解決し豫定の如く大合同成立を見るものと言はれてゐる

大連魚市場 稀な閑散振
五月中の成績

關東州水產會の大連魚市場に於ける五月中の成績は關東州の盛漁期として最も殷賑を期待されてゐたが書入物の鯛、鰆、鰤を始めその他一般季節物の入荷緩慢を告げ近年稀なる閑散振を示し市場氣分に稍悲觀の色を漂はしつゝ大勢平凡裡に推移した、本年は幾分今節遲れの模樣もあつて今漁季の勝負を六月の結果にまつべく一縷の望みをつないで越月した

取引高 數量は五十九萬二千二百十五貫、金額二十萬六千七百七十六圓にして之れを前年同期に比較すれば數量において二萬八千五百廿五貫金額において六萬七百九十八圓の激減を示し斯狀不勢に終始した入荷の主なるものはグチ二萬二千二百七十一貫、五萬一千三百八十三圓、車エビ四萬五千八百三十八貫、三萬三千五百四十二圓、鯛一萬九千九百六十九貫、三萬九百二十四圓、サハラ三萬三千九百六十四貫、二萬四百一圓、サバ六萬二百四十二貫、一萬三千三百十一圓、カレイ六萬四千八百七十四貫、八千二百八十四圓、ニベ一萬八千三百八十一貫、六千三百七十四圓、平目一萬二千九百七十八貫、三千七百六十一圓、ヒラ一萬一千三百七十三貫、三千四百九十二圓、スヾキ五千五十六貫二千八百十圓、カナガシラ二萬三千八百七十一貫、二千七百六十三圓、カヂキ一千百二貫、二千二百八十二圓等にして其他は小口物に屬するが就中車エビは一般の減荷傾向を他所に斷然增荷を示して獨り豐漁の

王座を 占め前年同期のそれより二萬七千八百九十三貫、一萬四千三百圓の激增を見た

黄塵

◇…吉長鐵道は滿鐵の培養線として出來た筈であるが近來その培養線が逆に滿鐵に弓ひく競爭線と化して來た

◇…最近の情報によると、從來滿鐵線によつてゐた長春附近の特產物は長春から吉林に輸送し吉林から奉海線を經由して奉天に出で更に營口の河北に送られてゐるとの事だ。

◇…斯うして滿鐵線の背後地はドシドシ支那鐵道に蠶食されて行く、滿鐵もいつまでも袖手傍觀でもあるまい。

◇…更にこれは單に滿鐵だけでなく當業者も一致協力して特產物を大連に集中せしむべく適當の施設を講ずることが急務であらう。

大連特產市場
B記者 （6）

滿洲市場総まくり

好況時代は人物揃ひ
特產街山縣通りの今昔

財界好況時代に於ける特產畑の華やかさは、傍の見る眼も羨ましき程の勢なものであつた、今日に於てこそ直接に眼立つた取引はしないが往年の惑星臼井將軍など自動車を飛ばして市場に乘り込んだものだし、ブローカー連中だつて同じく自動車で驅けつけたものだ、殊に取引所長には豪膽無類の井村大吉氏が控へ、豆信專務には今でも財界の一角に隱然たる勢力を有する原田光次郎氏があり物には三井の長谷川支店長、三菱の三島支店長、鈴木商店支店の支配人濱田周渕氏、日清製油の石川藤兵衛氏、個人では臼井熊吉氏、齋藤久太郎氏、瓜谷長造氏等の面々が何れも轡を並べて陣頭に立ち雄々しくも特產場裡に馳驅したのであつた。

◇

一方ブローカーでは角田庄造氏、玉谷隈吉氏等を筆頭としそれぞれ協力一致して市場取引の發達に貢獻する所があつた、その何れを眺むるも豪放的な當代一流の人物であつて或は黑絲綴の鎧に、或は緋絨の鎧に身を固めわが特產界の發展に寄與した功勞は沒すべからざるものがあるのだ、過ぐる大正八、九年頃のことブローカー連中が一夕の宴を催すに際しても一人當り五百圓位もお賽錢をあげるかの如くポンと投げ出し而も豪語して言ふに「ナーニこれ位一日のブローカー代に過ぎません」と濟まし込んだのも昔の華やかりし語り草として有名なものである。

◇

當時の山縣通りは特產商だけで二十數軒に達しまことに特產街をなしてゐたものである、今日でも輸出入貿易の中心街と言へば先づ山縣通りを擧げねばなるまい、それから大正八年の好況時代を一轉機として一軒減り、二軒減りして漸次裏通りへ引込むを餘儀なくされた、山縣通りに散髮屋が出來たり藥屋が現れたりした時は既に特產屋凋落の影がさし始めた時だつたのだ、現在昔日の面影を殘してゐるのは三井、三菱を除いては僅かに瓜谷、共益社、油谷と五指を屈するに足りる位だ、寥々たること實に曉の星の觀がある、思へば急激なる寂れ方ではないか。

◇

只些か茲に意を强ふするに足るのは取引人集合所時代より終始一貫して斯界に精進し、堅實第一主義の下に滿洲特產界に牢固として拔くべからざる礎の地位を築き上げた瓜谷商店主の瓜谷長造氏があることだ、當時の若冠瓜谷は先輩の沒落を後にして今や悠々、滿洲財界に於ける一方の雄鎭となり公共事業に盡すことも亦多大である、財閥鈴木の沒落を始めとし、臼井將軍又往年の武者振りを見せず、その他の商敵も殆ど影を潛めた今日、瓜谷商店の健在は正に鷄群中の一鶴である、歐洲向大豆輸出に於てこそ大資本を擁する三井、三菱に一歩を讓るとするも內地向輸出に於ては斷然異彩を放つてゐることに內地農村への豆粕の供給に至つては殆ど獨占の姿にある、買つては買つて買ひまくり、時に瓜谷相場を出現せしむることも敢て珍しくはない、農村の窮乏で買氣少しと傳へる頃にも大連油房は粕生產の七割は賣繋いたものだがそれもこれも成算あつてのことであつた、瓜谷氏は現に取引人組合の副組合長であると共に又豆信の監査役である、建値、更問題から豆油の受渡整理問題、滿鐵との諸交渉に至るまで諸種の事件に盡す所は甚だ多く實に特產界に於ける隱れたる功勞者である、三井、三菱といふ大物を好敵手として大量取引を行ふに拘らずその間、投機思惑がないのは堅實第一主義の現はれであると共に敬すべきことの一つである、商賣に熱心なる氏は人格者であり、己を空しふして公共の事に盡す、現に大連實業野球團後援會の幹事長として何くれとなく面倒をみてゐる。

◇

好況時の取引所長井村大吉氏は豪膽にして決斷力に富み豆油問題等には職を賭して戰ひ上長とも絶えず論戰しては市場の發展に努力した、當時は又問題も多かつた、それがためにすべてが潑剌としてゐたとも考へられる、その後月を逐ひ年を經るに從ひ市場の空氣も何となく沈滯した感があるのは時世時節といふのであらうか、すべて規則づくめになつてきたようだ、官營とは言ひ民間會社との特別の關係ある以上、取引市場の特殊使命に鑑み明朗かなる空氣が注入さるべきである【寫眞は山縣通り、向つて右が郵船、左が三井、その間に見えるのが三菱と瓜谷氏】—終

市況（十六日）

特產 賣物なく大豆强調

今朝の定期は差したる材料もなく大豆は賣物薄で强調を辿り豆粕は强保合を呈し豆油は添はず出來不申の不振を示し、高粱は軟調を辿つた▲埠頭の大豆在荷も十五萬地に激減しその上出廻りも極めて僅少今朝などホンの十七車で全く問題にならない▲かくては大豆の相場は高材料に惠まれるばかりだ、取引は愈々閑散となるを免れまい▲今日の豆粕生產高は五萬六千枚、操業工場も二十六軒となつてきた▲哈爾濱油房の悲哀も他所事ではなくなる豆油の內支筋の引合があるのがせめてもの慰みであらう

銀

今朝海外銀塊、上海標金共に軟弱といふ材料區々を入れたが▲當市は標金に引づられ昨後場より二十錢乃至三十五錢高の縺りで

錢鈔 材料區々 鈔票軟り

滿洲日報

(明治四十年八月二十五日第三種郵便物認可)

加俸減額延期か
拓相の緩和主張に對して
首相考慮を約す

【東京十六日發】植民地に於ける加俸減額問題に對する反對氣勢は臺灣、朝鮮を始め各植民地官吏間に漸次尖鋭化しつゝあり原拓相宛の陳情電報は毎日の如く到來する有樣で拓務當局では事重大と見て對策に就き愼重考究すると共に加俸減額率の緩和及び實施時期に就き屢々井上藏相と協議する處あつたが原拓相は十六日午前九時官邸に若槻首相を訪問し植民地官吏の加俸減額反對陳情の實情を報告し先般の減俸に依り既に二重の打撃を受けてゐる之等官吏に對し今直に加俸減額を實施する時は如何なる事態を惹起するやも圖られず植民地行政上面白からぬ結果を招かぬとも圖られずとの旨を述べその實施につき相當考慮すべき要あると主張諒解を求めた、これに對し首相も考慮を約するところあつたから植民地加俸減額實施は當分延期せらるゝに至るべしと見らるる

拓相、內相、藏相と協議

【東京十六日發】原拓相は十六日閣議散會後安達、井上兩相を夫れぐ官邸に訪問し植民地加俸減額に關し臺灣朝鮮方面の反對陳情につき種々報告して懇談する處があつたに考慮し以て萬遺憾なきを期する事となつた

民政稅整協議

【東京十六日發】民政黨は十六日午後二時半より總務會を開き稅制整理問題につき協議の結果源泉課稅を廢止、綜合課稅主義を採る問題は影響頗る重大なるを以て更に政調會に於いて愼重審議するに決し次いで

一、電話民營
二、製鐵所統制

に關しては特別委員を擧げて具體的調査を進める事とし同四時三十分散會した

行政整理審議 藏相が促進

【東京十六日發】江木鐵相が胃腸病院に入院する事となれば其の間行政整理に關する審議の進行は井上藏相の手によつて進める事となつた

地租法修正案 英下院を通過

【ロンドン十五日發】英下院は十五日の新地租法案討議において保守黨議員キャードガン氏提出の修正案を二百三十二票對二百八票で否決し政府は敗北した、なほマック首相は新地租法案を危地に陷れないために右修正案を容認する意向ある旨を言明した

陸軍定期異動 近日中に決定

【東京特電十六日發】七月下旬又は八月上旬行はれる陸軍定期大異動は陸軍人事局で目下銓衡中であるが近日中三長官會合して將官異動を決定する事となつた而して今日の定期異動にては明春壽府において開催される國際聯盟軍縮本會議に派遣する陸軍側代表の銓衡についても考慮される筈であるが右人選は各國の全權代表の振合ひを見たる後ち陸軍側代表は第四師團長阿部信行中將または陸軍次官杉山元中將の何れかを選定派遣することに首腦部の意見は內定した

我陸軍の現有勢力
豫算一億八千萬圓、人員廿四萬
今秋國際聯盟に報告

【東京十六日發】來る九月十五日迄に國際聯盟事務局に報告すべき陸軍現有勢力に就ては目下調査中であるが大體左の如くなるものと見られてゐる

一、總豫算一億八千八百萬圓
一、人員
(イ)一般將校、下士卒豫算定員二十三萬一千六百名
(ロ)憲兵 二千二百名
一、兵器豫算約六千萬圓
一、空軍
(イ)機數 現在配給機數六百二十三機に豫備機を加へる
(ロ)人員約七十名に軍制改革で增す分を豫定數に加ふ

なほ右の外朝鮮、臺灣、滿洲等の武裝警官二萬五千名を武裝團體とするか否かは協議中である

川崎翰長を通じて
齋藤總督辭意表明
兒玉總監も同時に辭職

【東京十六日發】齋藤總督、兒玉政務總監は愈々辭職するに決した

【東京十六日發】川崎翰長は齋藤總督の要請により十六日午後二時四十分兩國驛發列車で一宮に至り齋藤總督を別莊に訪問した處總督は病後の疲勞捗々しく恢復せず爲めに此の際骸骨を乞ひ奉り療養を加へたいと正式に辭意を表明した後兒玉總監も同時に辭表を提出する事になつたと述べて若槻首相への傳言を依賴したよつて川崎翰長は直に同邸を辭去午後六十時一分一宮發同八時十二分兩國驛着歸京若槻首相に委細報告をなしたが懸案の總督總監の更迭はいよく急速實現する筈である

後任は宇垣大將か

【東京十六日發】近藤秘書官の歸城は齋藤總督が愈々辭意を決して兒玉總監に此の旨を告げしめると

聯盟軍縮會議 首相愼重に考慮

【東京特電十六日發】來春二月ジュネーヴに開かれる國際聯盟軍縮會議は我軍として頗る重大なる關係あり殊にロンドン會議では政府と軍部との間に意見の不一致を來たし財部海相、加藤軍令部長、……次長の辭職を見るに至つた……政府と軍部間に軍縮問題に完全なる諒解なかつた爲だが若槻首相は此間の事情を考慮し今回の軍縮會議に對し近く幣原外相、安保海相、谷口軍令部長等各關係者から說明を聽取し國際關係及び國內事情を充分

正副總裁實業家と會見

【東京特電十六日發】內田、江口正副總裁は十六日午前十時麻布狸穴の總裁社宅において神鞭理事及び大淵支社長を招致し今期株主總會に關する諸般の報告を聽き午餐を共にした、かくて內田總裁は午後一時半西大久保の自邸に戾り多數の訪問客を迎へた、一方江口副總裁は午後二時支社に於いて在京理事と事務上の打合せをなし、更に如水館に於いて滿鐵關係の實業家と會見、意見の交換をなし午後三時五十分支社に引返し大淵支社長の案內にて執務中の秘書課、庶務課、涉外、調査、經理課等を一通り巡視し各課長より種々の說明を聽取した

滿鐵新總裁赴任後
一部の職制變更か
社員部長制或は復活されん
豫想される改革諸點

滿鐵では昨年六月仙石總裁の英斷によつて從來の職制を根本的に改組しその實際的效果を充分見ずして總裁の更迭を見たが現行職制は從來の人を本位とした職制を打破し業務本位の

改正 であつて且つ歐米各國において最も進歩したシステムを採り入れたものであるから新總裁の赴任によつて再び職制を改正する如きことはあるまいと見做されてゐる、しかし現行職制が運用上稍々不便があつたり重複や矛盾が一部にあるとは前總裁時代に於て既に認め各部に對して之が改善意見を徵してゐた時であるから運用上不便な一部職制の改正は止むを得まいと見られてゐる、殊に最近問題視されてゐるのは社員部長制の一部復活で曩に藤根工事部長の辭任に依つて同部長の椅子は

空席 となつたが仙石總裁の意志に依つて理事の兼務部長を置かず佐藤次長をして事務を取扱はしめ事實上社員の部長にて支障なきを保障された例もあり藤根理事の後任を置かず理事減員が實現するとすれば當然一二の社員部長が實現するかも知れぬと評せられてゐる、又總務部長は從來大平副總裁が擔當してゐたが副總裁は種々不便が事務を分擔することは種々不便が伴ふので職制中「事務を掌す」の部分を削除して專ら總督府の「總裁を補佐し不在中代理す」と職制に

復活 すべしとの希望が擡頭してゐる、因に目下人事課にて制定中の新定員制については職制の根本的改正なき限り既定方針の變化なく業務本位に研究を續け近く決定する筈である

木村理事外相を訪問

【東京特電十六日發】上京中の木村理事は十五日幣原外相を訪問鐵道交涉の經過並に萬寶山事件その他を報告し十六日午前十時廿分正副總裁を訪ひ右の問題その他涉外事務を報告した

伍堂理事入京

【東京特電十六日發】伍堂理事は十六日午前九時東京驛着列車にて上京、直に滿鐵支社に赴き在京各理事に挨拶し更に仙石前總裁の病氣見舞をなしそれより新正副總裁を訪問し就任の祝辭を述べた

江口副總裁拓相を訪問

【東京特電十六日發】江口副總裁は今夕五時官邸に原拓相を訪ひ二十日開催の株主總會に關する對支鐵道交涉に關する報告をなし剛餘懇談するところあつた

弱氣は不況助長
自信を以て不況を征服せよ
フ米大統領の演說

【インデアナポリス十五日發】アメリカ大統領フーヴァー氏は十五日當地で開かれた共和派新聞協會大會において現下の不況に對し左の如き演說を爲した

ウオール街において徒に弱氣が旺盛である事は益々景氣の沈滯を來すのみであり且つ失業者の增加により徒に恐怖の念のみに驅られて退嬰的態度を持してゐることは愼しむべきであると思ふ、なほ米國民は他國民より克己心に富む事を信じて現下の不況を征服せねばならぬ

正副總裁赴任期

【東京特電十六日發】內田、江口正副總裁は二十日の株主總會を經り中央政府と諸般の打合せを遂げ成るべく早く赴任の意向であるが多分七月初旬赴任の途に就く豫定であると

滿鐵工事檢查規定統一協議

滿鐵にては現在工事鐵道と炭礦各部の工事檢查規定が不統一であり社內、社外關係共に種々なる不便を伴ふためかねてこれが統一を計畫する四月の工務委員會の議題にも上つたが、今回いよく具體的統一を行ふこととなり廿二日午前九時より工事部會議室に工務委員會別途委員會を開くこと決定、工事、炭礦、鐵道各部關係者參集協議を重ねることゝなつた

滿鐵の決算案
大藏當局承認
利益金見積過大を指摘

【東京十六日發】大藏省は十五日滿鐵決算精查の必要上詳細な書類の提出を要求した事は既報の如くであるが大藏省側が不審とする處は利益金見積の過大にある如くである、卽ち滿鐵は銀價下落、世界不況に加ふるに支那鐵道の進出による壓迫のため鐵道收入首め各般の收入減著るしく昨年の利益金四千五百萬圓に比し本年は約二千三百萬圓減の二千二百萬圓見當を計上して居るが之れとて特別積立金を中止して居り滿鐵の業績不振を立證するものだと言ふにあるが總會も二十日に迫つて居るから大藏當局も多少の不審あるに係はらず民間三分減配の八分政府一分減配の四分三厘配當案を承認するであらう

大藏證券募入決定

【東京十六日發】大藏省發表、六月十九日發行豫定の大藏證券六千萬圓の入札は昨日午後三時申込を締切り卽日開札したる結果應募總額一億一千五百四萬圓に達したが右に對し左の通り募入決定した

一、募入決定額六千萬圓
一、割引步合最低三厘五毛最高四厘一毛平均三厘八毛

尙之を地方別に見れば(單位千圓)

地方	金額
東京	八六、〇〇〇
大阪	二〇、〇〇〇
其他	九、〇四〇
合計	一一五、〇四〇

潜航艇の北極探檢(三)

極地觀測と羅針盤
重要な使命はこの科學的調査
出發に際して ウイルキンス大尉手記

一九二六・七・八年における、私とカール・ベンエイエルソン君との北極飛行に於ては常設極地氣象觀測所が特に必要なアラスカの北部に於ては遂に陸地を發見することが出來なかつた、とはいへ私はこの飛行によつて行つた觀測の結果として、氷原に氣象觀測所を設置することが斷然可能であるとの信念に到達するに至つた然し一年中を通して夏も冬も此の氷原上に留まることを他人に求める前に、我々は先づ氷上の居住が充分安全であり、且氷上に於ける氣象の觀測がその價値を減殺される程氷の漂流の度は激しいものでないことを確めなければならない、此等の事實を確める唯一の方法は、實地にその地方を訪問し氷とその漂流狀態とに就て研究することでなければならぬ。

◇……◇

更に我々は羅針盤に就て特別の研究をせねばならぬ、何となれば磁石の羅針盤は磁極においては役に立たず又迴轉羅針盤は北極においては用を爲さぬからである、こ……兩者を併用したならば正確な航路を知る事が出來るかも知れないのである、我々の探檢旅行は決して冒險的に急ぐ種類のものではない、又我々は我々の目に觸れるものを何でも盡く採集する爲めに出かけるのではない、極地探檢は既に斯の如き時代を過ぎ去つてゐる、我々は既に明示したやうに、特殊の目的を抱いて此の壯途に上るのである。

◇……◇

然もこの未知の世界において珍奇なる發見を爲す可能性は大いに在るといへる。スピッツベルゲンと北極との間に於てアムンゼン氏は千四百呎以上の深海を探つた、我々がポイント・バロウの西北六百哩の氷上に着陸した時には一萬八千五百呎卽ち三哩以上の深海を探る事が出來た、而もこの二回の測定以外には北極洋の深さは未だ知られて居ないのである、我々には北極洋の海底が果して如何なる形狀をなしてゐるか誇張見當がついてゐない。如何に大きな深海があるかは誰が知つてゐやう?、北極を最初に征服したペアリー少將(米國)が北極に携へて行つた測定機は遂に北極の海底にまで達することが出來なかつたのである

◇……◇

地球の中軸を通じて眞直な穴があるとの說は何か根據のあるものであらうか?、殆ど氷結點に近い北極の水中に何が生存してゐるであらうか?、毎日我々の間からは何等か新しい生物乃至無生物が發見されてゐる、從つてこの新な處女地から何か發見されないといふことがあり得るだらうか?、必ずや今までの探檢家によつて發見されなかつた新種類の動植物が極地の各層から發見されるであらう、と私は期待してゐる。

◇……◇

我々の目論んでゐるやうな大……

光に立て (4)
中西伊之助 山口みづき畫
星ケ浦の客 (四)

屁ケ浦の豪華で宏壯な柏崎邸に職工と女工のやうな姿をした二人の客が迎へられた。そしてその男客が浴室から出て來た時は、軽々とした浴衣に代つてゐた。……

「いかゞです、あちらは?」
と、駿逸は話題を變へた。
「ここもあんまり變りませんね」
「資本家の横暴に變りありませんか?、ハツ、ハ、ハ、ハ……」
これではまるで挑戰だと、運平は思つた。――この人は、今得意……
に答へた。
「どうしてだい?」
「でも、私達でもまだですから」
「ふん」
朗子はアイ……を上つた。

「なんだつていゝぢやないか、俺と同じやうにしてくれなくちやいけないよ」
「でも……」
と朗子は眉をひそめた。
「でも、どうしたんだ?」
「朗子」
と、駿逸が口出した。
「なぜお兄さまの仰しやる通りにしないんだ?」
「私が惡うございました」
朗子の言葉が小海老のやうに跳ねた。
「風呂に入れてくれたかい?」
運平がきいた。
「まだですわ」
あたりまへだ、といはぬばかり

の繩張にゐて、有頂天になつてゐるらしいとも思つた。
二人の間にはちよつと沈默がつゞいた。朗子は女中達を指圖して食卓を整へさせてゐたが、
「あなた、さあお兄さま、お久し振りで乾盃いたしませう」
朗子は、二人の會話のやゝ白けたのに感づいて、二人にさういひながら、ボーイに拔かせた三鞭酒の盃をとり上げた。
「これあ贅澤だね」
運平は盃を上げながらいつたがふと氣がついたやうに
「あれはどうしたかね?光子さんは?」
「え、光子さん?」
丁寧な敬稱をつけたきき慣れない女の名に、朗子は訝かつた。
「光子さんてだれですの?」
「俺のつれて來た娘さ」
「あゝ、あの子、あの子は女中部屋にゐますわ」
「女中部屋に?」
「えゝ」
「なぜそんなところに入れておくんだ?」
「あの子、なんですの?お兄さま

社説

謎の關內移動　速に理由を闡明せよ

東北軍今回の關內移動は極めて意外である上に、其移動理由を明かにしてゐないから頗る內外の疑惑を深めつゝある、勿論現在の支那の時局は決して平靜でなく湖南、江西方面の共產軍の猖獗と廣西、廣東兩省の獨立が既に中央政府の根幹に相當强度の搖動を與へつゝある外に北方に於ては向背常なき石友三、孫殿英等の所謂雜軍が蠢動し山西軍、西北軍も固より現狀に强き不滿を抱き再興の機會を窺つて居り、韓復榘、陳元、馬鴻逵等地方軍閥も自己保存の機會主義者的存在に過ぎず擧げ來れば危機は所在に潜伏してゐる、而して張學良氏現在の地位は是等のすべてに直接間接の關涉を有して居り、此際の東北軍の出動は其目的が何れにあるにせよ極めて重大なる結果を將來するであらうことだけは何人も首肯し得られる。

◇

東北軍の新出動の理由、目的に就ては東北側當局は何等聲明するところ無く中央側に於ても沈默を守つてゐるから世人は時局に照應して臆測する以外に解釋の仕樣が無いが　在行はれつゝある觀測の有力なるものは

一、石友三、孫殿英等雜軍を討伐する爲か

二、現在の關內の東北軍の兵力を擴充して時局を靜視し臨機善處する爲か

三、張學良氏病氣危篤の風說盛んなる時或る事變を豫想して張氏身邊の警衛を增大し、若くは關內東北軍總撤退の掩護の爲か

等であるが第一の石、孫等雜軍の討伐目的の爲の出動は蔣介石氏側の要求と東北軍の關內地盤擴張と張學良氏の支配を受くべき石、孫等が近時漸く張氏の威令を奉じない事の三觀點から多大の眞實性を見出すが同時に之と反對に蔣介石氏の勢力漸く傾きつゝある時、殊に張氏自身病中の際、斯る積極的態度に出づることの疑問も相當に强いのである。

◇

第二の觀測は現在の情勢が之を裏書するものが尠くない、河北、察哈爾兩省に於ける東北軍は平時の治安維持にはその兵力の不足を憂ふることは無いが若し石友三、孫殿英等の雜軍が山西、西北各派と協同して行動を起すことが全然豫想されぬことで無いとすれば、現在の東北軍の兵力だけでは之を監視牽制する武力を有せず、若し更に彼等が之を逆しまにして張氏に反抗することを假想した場合は、益々兵力の不足を感ぜざるを得ない、北方の政治、軍事の最高責任を有する張學良氏としては危機四伏の北方各軍を指導し監視する爲にも更に萬一是等の各軍が自己に不利なる行動に出づる場合を豫想しても關內の實力を增大して北方の紛亂を防止し、時局の推移に應じて善處し且つ自己の勢力、地盤を防衛する爲に、今次の增兵となつたのではあるまいかとも考へられる。

◇

張學良氏の身邊異變と之に伴ふ東北軍の關內放棄の爲の掩護出兵とすれば、東北の爲に甚だ不祥な事であるが、恐らく之は張氏の病狀惡化の謠言に起因した臆測であつて、遽かに信ずることは出來ない、且つ故張作霖氏が棄て、張學良氏が昨秋回復した關內の地盤を淡白に放棄しやうとも考へられぬし、また斯くも爲さしむべき情勢でもない、殊に中央の勢力は全然及ばず、東北軍に代つて平津地方の治安を維持する者無き今日之を放棄するは、却つて無責任の譏を受くるを免れない、若し張氏が自發的に中原に干與しない方針を執り、昔時の東北モンロー主義に歸るとすれば、東北民衆の幸福の爲にそれを闡明さする意見が多いであらうが、吾人は今遽かに之を期待することは出來ないやうである。

◇

要するに今次の東北軍の關內移動はその眞意が何邊に在るか知るに苦しむが、吾人の希望する所は單なる關內勢力の增大に止まるべきことである、目下石友三等雜軍の討伐は東北軍の精銳を以てすれば固より難事では無い、然し討伐と言ふも依然として地方の治安を攪亂する結果に陷ることは山西軍が前後の山西の現狀が之を證明してゐる、若し是等の雜軍を掃蕩して東北軍の地盤を擴張する意圖を有するものとすれば、徒に張學良氏の責任を加重し自ら將來禍亂の種を播くものとして吾人の贊許し得ざるところである、目下張氏の病氣に對して不祥なる風說が行はれ、其の健康如何が直ちに東北の將來を聯想せしめつゝある折柄、新に數萬の大軍を移動せしむることは甚しく內外の疑惑を深めるものがある。東北首腦者は速かに其の理由を宣明する必要があると信ずるのである。

東北軍移動の目的　中央軍の後方警備　警備線を石家莊徐州まで延長　奉天城內の空氣緊張

東北軍三箇旅と二箇の成旅を關內に出動する目的は張景惠氏の語るところによると、蔣介石氏の中央軍が共產黨を絶滅するほか積極的の軍事行動をとるに至つた爲め東北軍はこれとの間に其の後方警備に當る協定成立し特に

主力　を京漢線に向け先づ第一線を石河莊に置いて山西一部の反蔣軍を監視し津浦線方面に在りては時局の推移をみて隴海線徐州に伸びる計畫で津浦線は東北軍で警備する模樣である目下打通線から北寧線にて津浦と北平に軍隊輸送中である、奉天城內の空氣は軍司令部內には軍事計畫のため旅長連の往復頻繁だが驛頭は何ら戰時氣分なく錦州以西に多少の

暗雲　なみると倚張學良氏は二週間を待たず退院するとあり東北飛行隊には三機北平に輸送するやう內命があつた【奉天電話】

閻氏は一切不關與　『此際關係したくない』と

廣東政府樹立と共に同政府では目下昆ヶ浦黑石礁に閑居中の元山西軍督辦閻錫山氏を去る六日附をもつて討蔣北路總司令に任命し更に閻氏說伏のため許崇智氏を特派することゝなつたことは既報の如くであるが右について閻錫山氏は

廣東政府より自分が討蔣北路總司令に任命されたつて云ふことは未だ何等その報告にも接して居らず、任命されたのならば廣東政が勝手に任命したものである、自分の參加を慫慂すべく許崇智氏が來ても現在日本の統治下にある自分としてはそんなことには關係もしたくない

と語つて居り、更に同氏が代表を派して兩廣と緊密な連絡を執つてゐると言ふことについても山西に在る舊部下が連絡をとつてゐるのであらうから自分としては昨今の時局には全然關知しないと語つて居る

租界回收準備了る　近く關係列國に照會する豫定　王正廷氏の外交方針

【南京特電十五日發】王正廷氏は今後の外交方針につき語る

租界回收に關する交涉準備は完了した、近く各國に照會を發する豫定である、交涉は專管居留地を有つ國に對しては單獨に進め上海、厦門の如き共同租界地の分は各國を相手に交涉する考へだ、何れを先にするかは發表出來ない、上海佛租界の會審衙門に關する交涉は七月から開始する

南京政府の對時局策　蔣介石氏語る

【南京特電十五日發】蔣介石氏は對時局策について左の如く語つた

今後は全力を傾けて廣東、共匪の二問題を解決する考へだ、廣東に對しては武力を加へず平和手段で解決すべく充分成功の目

込がついてゐる、最も困難なのは共匪問題で先づ江西に對しては南昌を固守し其他の地方にある討伐軍を遊擊隊とし之に新派遣隊を加へて第二段の討伐を始めやうと考へてゐる、而して此等の討伐隊の給與は倍額とし直接中央から支給することに定めた、湖北湖南に對しては第二十六師、新編第十師、第十二師を以て湖北河南安徽剿匪總督辦李鳴鐘氏に一任する、この討伐隊の給與は該地方の阿片稅全部を與へる、上流宜昌方面には四川軍の第十軍を南下せしめて特戒に當らしめ湖南に對しては劉建緖、王東源兩軍を東北方に進め徐源泉軍と共に彭德懷の全滅を謀る方針である

廣東艦隊汕頭に派遣

【廣東十六日發】廣東政府は汕頭方面の海上權掌握のため近く廣東艦隊の中山、飛鷹其の他一隻を汕頭に派遣するに決した

中央擁護と雜軍威嚇

特別行政長官で參議院長を兼任した張景惠氏は北平より來奉十五日午後九時で北上、ハルビンへ歸つた、氏は東北軍の出動は單に北平天津間に移動し守備するに過ぎぬといつてゐるが、事實は反蔣派將領の態度に非常な危險があるので中央擁護の立場から半面は反蔣派雜色軍を背後から威嚇する程度に止め主として副司令部の內容を充實するにありと、なほ張特別區長官は今後ハルビンを主に南京は高維嶽氏に代理せしめると【奉天電話】

不祥事件防止方を下級官憲に命ずる　臧省政府主席、林總領事に言明

林總領事は十五日張作相氏と會見萬寶山問題につき總括的解決案として地主と小作人の交涉經過と水工事から生じた損害關係を述べ水田經營は鮮農として絕對的必要のものなることを說明し張作相氏もこれを諒とし地方的細部の問題に亘つては出代領事と周長春市政籌備處長間に引續き交涉することになり、林總領事は更に午後四時から約二時間に亘り臧式毅主席と會見し、最近各地で各種の日支不祥事件頻發せるは上司の命令が下級官憲に徹底せぬため例へば通遼農場築堤阻止に保安隊を派した如き武裝的壓迫は面白からずと抗議し臧氏は將來命令の徹底を期する意思を表明した【奉天電話】

萬寶山へ籾輸送　廿一日迄に全部播種の豫定

二度までも決裂狀態に陷つた萬寶山問題も過日の大雨で當分水の不足を訴へぬことゝなり現地では既に鮮農の手で籾三十石を播種し終り十六日午後は七十石の種籾を輸送する準備を整へた、然し日支間の感情がこの籾輸送上にも一大支障を來し陸路馬車運搬は道路の關係が殆ど杜絕の狀態であり結局四尺以上の增水にある伊通河を利用する外なく農安方面より長春へ荷物を運んだ四十石積ジャンクが來てゐるのでこの歸りを利用すべく十六日午前交涉したが足許を見てゐる支那船夫は一隻二萬五千吊の無法なる賃金を要求し二隻五吊の高價な運賃であるため引續き鮮人と船夫間に交涉中なるも輸送日の折合ひがつけば十六日夕方までには長春出帆の筈、尙來る廿一日迄には如何なる障害あるとも播種を終らねばならぬと鮮人は死物狂ひの活動を開始してゐる【長春電話】

萬寶山鮮農　水田に播種　籾買入の資金難

連日にわたる降雨で萬寶山水田經營地は十二分の水が增えたのでこの天然の機を逸せず鮮農は十四日除草播種に着手し、十五日は既に用意してあつた籾三十石を播き終つたが、これは僅かに六十天地分に過ぎず尙二百五十天地餘の豫定であるから、その不足分百石位を長春精米所より買入れるべく鮮人居留民會で斡旋中である、併し事件永引きたる爲め極貧の鮮農に若し籾買入の資金なく困つて過般來より募集してゐた義捐金を籾買入

安東の護照問題　近く圓滿解決の見込

安東における護照發給問題は實際問題として品物を附屬地外搬入の際、手數料の如く支拂ふことに意見一致し、圓滿解決の見込だと(奉天電話)

共產軍嘉魚占領

【漢口十六日發】最近漢口上流の寶塔洲を占領した約五千の共匪は附近一帶を荒し廻り嘉魚を占領し同地にソウエート政府を組織した同地方の住民は大部分漢口に避難中なるが附近の住民は各戶から一人づつ强制的に共匪軍に徵發され約千五百名の一團となり小銃一千挺を支給されて居る、中央軍の精銳が江西省に集められ同地方の警備がガラアキとなつて居る折柄武漢は又も上流より脅威を受くるに至つた

學良氏の病氣　パラチフス

【東京十六日發】某所着電によれば張學良氏の病氣はパラチフスと判明し目下順調な經過を辿つてゐるが何分抵抗力なく全治迄には三週間を要する見込みである

衛立煌軍移動

【北平特電十五日發】蚌埠に在つた衛立煌氏の新編第十師は開封に移動したが中央軍は北方に備へて許昌、開封の線に軍隊を集結中

天津の共產黨　五月末現在數

中國共產黨天津市委員會の調査によれば五月末現在天津の共產黨員數は次の如し

失業工人一、二二四名、學生五三〇教員一一四、退役軍人七四新聞雜誌記者五九、警官六、無職二一四

投書歡迎　(五十行以內)

麻雀俱樂部　一ファン

◇賞紙五月九日朝刊に愈々大連に麻雀俱樂部が產聲を擧げる旨所載され警察當局に於ては既に立案關東廳保安課へ稟申中で石井署長談として制限を設けて許可するとの附記されました。誠に俱樂部設立によつて大連延いては滿洲の麻雀が統一へ向ふことは麻雀人の同慶に堪へない次第です。

◇多くのファンの間では大連の麻雀を家庭の隅から街頭へ驅け出すことは稍もすれば賭博類似行爲に流れゆかむとする大連の麻雀をスポーツ化することによつて正道へ導くものと唱へてゐます。此の意味に於て俱樂部の出生を要望さるゝファン多く、當局に於て憂慮さるゝエロ戰術なるものも今回大連に於て生まれむとする俱樂部の如く其數を制限してその弊を免るゝといふが如き機宜に適したお計らひであればあますは國際都市の名に恥ぢない大連麻雀人の雀品へ訴へることによつて杜寒に終らしめ得ると思ひます、事實所謂ファンなるものは麻雀そのもの、もつ深々たる妙味の爲めにエロを求むる餘裕がないと斷言できると思ひます。最近大阪から來た雀人の談によりますと雀人自身相當洗練された雀品をそなへ研究心深くマージャンガールは名のみで所謂明るいサービスに過ぎないそうです、これによつても當局の憂慮される一種の不安は一掃されることゝ思ひます。

◇御社を假事務所として滿洲雀院の產れた今日俱樂部の出現は焦眉の急です。當局の其後の俱樂部許可の模樣をお伺ひ致します

お答へ　大連に麻雀俱樂部の設立を許可するといふことはまだ決定してをりません、今後近く許可するかどうかもなほ今日斷言することが出來ません、

私鐵代表陳情

【東京十六日發】私鐵會社より成る鐵道同志會代表は十六日民政黨幹部に對し來年度豫算に於いて本年同樣七百五十萬圓の私鐵補助金を減らさぬ樣配慮されたしと陳情した

日本一の職工

人も知る王子製紙の小倉工場長鈴木金十氏が僅か、十一歲のお茶汲みを振出しに、今日を得る迄の苦心談、キング七月號に發表!

ハルビン邦人侮辱事件の眞相(二)　無智の民衆を煽動して頻りに邦人を壓迫　ハルビンにて　神藏重勝

▼…今回の事件に關して遺憾に堪へないことは日本警察當局が事變發生の急報に接し乍ら現場出張があまりに遲かつた爲めに却つて被害を大ならしめたことゝ、外交當局が支那側との交涉經過をも祕密にし極力事件を過小視せんと努めてゐることである

▼…かくの如き遠慮勝ちな我當局の態度が却て不祥事件の頻發する一原因となつてゐることは確である、これに反して支那官憲は巧に民衆の無規律なる暴行を利用し兩者は常に相呼應して國際間の儀禮も慣習も一切無視し官憲が率先して外人の生命を脅かすなど正に殆ど無政府狀態を現出してゐるのである、最近滿洲各地において起つた支那官憲及び民衆の暴行事件を擧げて見やう

一、五月三十一日奉天において富山縣人會家族會の一行が午後四時頃自動車にて省城四平街鐘樓附近通過中洋車と衝突し運轉手と車夫との喧嘩中に巡警十餘名が集まり車上の女子供に對して毆る蹴るの暴行を加へ婦女子に負傷者を出した

一、勤業公司の白音太來農場堤防工事に對して六月四日支那官憲は突如工事中止を命じ苦力を逮捕した

一、本月四日迷鎭山における祭典に支那公安隊員は大石橋本警察署勤務鄧巡捕使川人を搜犯人と誤認したことから發し同人を侮辱したので巡査及び阿部刑事が現場に急行し所公安隊員數十名銃口を擬り之と時を同じふして右祭包圍し抑留せんとしたる事

一、去月四日本溪湖における人絹警奉天セメントその他の石灰山を回收の目的で使力に作業中止を命じた事件

一、本月七日瓦房店四國縣人水源地に於て家族會開催中人が空瓶を盜むのを楠原氏

認識不足の「撫順炭礦論」　中西伊之助氏に與ふ　河野繁

一

最近滿洲問題が世界的問題として世界の視聽を集めつゝある事は事實である。だが、往々にして滿洲に對する正確なる認識、理解、把握を爲すに非ずして、世紀末的なエロ氣分と支那料理の味のみを滿喫して支那通を以て任ずる者があ

る。プロレタリア作家として且つ輝ける鬪士として自ら任じて居た中西伊之助氏も多分に漏れずその仲間であつたのだ。

階級鬪爭の尖銳化に恐怖し、プロレタリアートの成長に依つて置き忘れられ憐れな過去の輝ける指導者中西伊之助氏のその出稼ぎ姿こそは注目に値する。

しかしながら、支那のプロレタリアートも成長する。斯くて出稼地去の甘き夢を追想するかの如く時々自暴自棄的に筆を取つて書きなぐる。此の自暴自棄的な書きなぐりの最近の傑作？こそが曾て「讀賣新聞」に掲載された「大陸の妖…

大觀小觀

市況(十六日)

株式　內地株引高　當市も晛り

特產　買氣ありて大豆續騰

錢鈔　標金軟弱　鈔票强調

商品　麻袋變らず　綿糸昂騰

奧地市況

市場電報　神戶特產

東京株式

大阪株式

東京期米

橫濱生糸

大阪綿糸

家庭

心の望みを失ふな 家族を明るく幸福に導く

(1)

女の人は結婚してしまふと案外駄目になるものです、もつとも男だつて家をもてばどうしても生活にわづらはされて、今まで自分を十まで生かす事の出來たのがよくて八分、惡くすると六分か七分までしか生かし切れないのが普通です、しかし女の人は獨身時代には可なり確かりしたやうに見えた人でも、子供でも産むと殆ど自我なんていふもの顧みなくなりはしませんか、さういへば「御飯焚きから掃除洗濯、赤ん坊の世話まで一切引受けてごらんなさい、男の方だつてきつとペシヤンコになつちまひますよ」と彼女は云ひませう、生活にわづらはされる、生活に脅威されるといふ事はこの世智辛い現代では大多數の人間にとつて殆どのがれられない運命ではあります、しかし全く生活苦におしつぶされて全く自個を沒却すること、言ひかへれば自分々々の心ののぞみまでも失つてしまふといふことは決してほめたことではありません。

(2)

この心ののぞみを保持してゐさへすれば、たとへ貧乏するにしてもよほど朗かな氣持でゐられると思ひます、同じく貧乏は貧乏でも清い貧乏ときたない貧乏とがあります、きたない、くだらない貧乏の裡にゐて一向どうしやうといふ考へも氣力もない人ほどみじめなものはありません、たとひ貧乏でも少數の藝術家や科學者などが營てゐるやうな清い貧乏は外から見ても氣持がよく、その中にある人にとつても決してそんなに堪へがたいものではありますまい、貧乏にあつてのぞみを失はない人ならばたとひ忙しいお母さんであつても、或は生活を簡易化し、或は美化しやうとするやうな努力からきつと家族を明るく幸福に導いてゆけるでせう、しかしこれは餘程困難な事で、眞實に求むる人にしか容易にあたへられません、しかも大多數の人が生活におびやかされてゐる今日かうした心の望みを失はない人達の存在は社會といふ立場からも一層必要になつてまゐります

(3)

かう申しますと物質や時間に惠まれた中流以上の婦人方は、充分に自己を發揮し、家庭についても割合に理想が實現され易いわけですが、實際に於ては貧乏にあくせくと暮してゐる婦人よりどれだけ上にあるかを疑ふのが多いやうです、この種の奥樣達になりますと、個性を發揮するとか向上させるとかいふより寧ろ生活の安易さに安價な自己滿足を持つ程度で、毎日々々の一刻をどうしてより多く享樂しやうかといふ人が多いやうに見えます、從つて家庭内を明るく氣持よくするよりも、時間さへ許されゝば社交や娯樂にひたらうとし、大切な子供の教育すらかへりみないやうになります。

(4)

かういふ人に限つて案外眞の高い藝術を解する見識もなく、たとひ値段は高くてもわるい繪をそこら中の壁にかゝげ、低級なまづいレコードをむやみに買ひこんだりする方が多いやうです、奥樣自身はまづそれでいゝとしても、無垢な、弱い、感じ易い子供にあたへる低級な繪や音樂の影響を考へるとゾツとしないではゐられません、いたづらに享樂を追ふよりもこんな方面の勉強なり修養なりがどれだけその人をよくし眞に幸福にみちびくかしれません(SM生)

日ノ丸號ノユクヘ (八十七) 次朗

太郎ハ ココカラ ヒコウキヲ トバサウト シタガ コホリノ 上ガ デコボコ デ カツサウ ガ デキナカツタ

「コマツタコトニ ナツタ」イクラ トバサウト シテモ ヒコウキ ハ ウゴカナク ナツテ シマツタ

太郎ハ ツヒニ、フユ マデ マツテ カラ、コホリ ノ 上 ヲ アルイテ ウランゲルトウ ヘ イク コトニ キメタ

フユマデ ココニ ヰルンダ

jine

兒童自から 鋤や鍬をとって 土に親しみ勤勞修業

豫ての宿望なって伏見臺校が 中央公園に學校園

理科の教材の大根の花を一本得るにも南沙河口に行かねば間に合ず、手近かの中央公園では一羽の蝶を捕へるにも容易ではないほど年々大連から自然は遠ざかりつゝあるのです、でせめて共同の教材園を作りたいとは各小學校理科擔當の先生の會合にはキツと提出される案ですが、今度大連伏見臺小學校では中央公園の一部製氷會社の南隣りの大きな柳やアカシヤの緑の林につゝまれた約五百坪の灌木林の貸下げをうけ學校園の經營を始めたことは多年の宿願を實現し訓育、智育、保健等あらゆる方面に受ける利益の大なることは云ふまでもなく、他校の**羨望**と父兄の期待を集めてゐます、五月下旬から開墾に着手し、既に學園、水田等兒童の手で耕作されてゐますが、沼澤植物培養池、少年團作業所、觀賞植物園、林間教室等實に理想的な生きた學校園が着々と出來る計畫で擔任の磯野先生は次の樣に語られました

ほんとうに惠まれました、學校からは約二丁と云ふ近さで、まるで都會離れた別天地の樣な自然に圍繞されてゐる窪地で地味も案外肥へた**砂地**で開墾するに砂礫も少く子供達にも樂く手入れをすることが出來ました、そのうへ井戸があり溜池があり實に理想的です、全面積は約五百坪で從來校庭の一隅で申譯的に觀賞植物を作つたのと異り一人當坪數も充分で五人に一坪を占められるのです、そのうち水田は約二畝です、そこでモチ米とウルチを作りまして收穫の米は大連神社の皇靈塔に捧げ、日本内地における初穗の**美風**を會得せしめ、自から敬神の念を養はうといふのです

水田に隣つて沼澤植物培養池をつくり、そこには蛙がなき、水すましが遊び、とんぼの幼虫を成長させようと云ふのです、學級園は主として蔬菜類と理科教材に必要な植物を作り他の教材難の學校へもお分けしようと思ふのです、觀賞園は情緒教育に非常に役だつと思はれますし一方の緑濃い林間では理科教室になる譯で、土の**勤勞**に汗ばんだ身體を木影に憩ふのも實に田園に歸つた感じがあるのです、ただ一つ心配なのは兒島池方面から放出される水が雨期に入つて氾濫するおそれがあるので堤防を堅固に築かねばならぬと目下準備中ですが萬一氾濫して一朝に勤勞を無にすれば——而し考へ樣によつてよい教育ともなりませう、作業方法は四年生以上の兒童をもつて當番制をとり、放課後日割によつて受持教師附添でやつてゐますが非常に**熱心**に興味をもつてやつてゐます、今年は播種から始めるに時期を遲らしましたから來年あたりから完全に植物の成長を見ることが出來るでせう、結果を樂しみ期待するよりその過程を觀察する方にも重きを置くべきだと思つてゐます、何事よりも兒童たちの喜び樣つたら大したものです【寫眞は學校園で作業中の兒童】

赤ちゃんの消化不良 母乳育ちに多い

夏になつて赤ちやんの消化不良が殖えますが、特に母乳育ちの赤ちやんに多いときゝます、といふのは暑くなると誰も咽喉がかはきますが、赤ちやんは言葉が出ないために渇くまゝに乳をのみすぎるのです。人工哺乳の赤ちやんですと大てい一定の時間に一定量だけあたへますから失敗が少いのですが母乳だとつひ泣く度に與へるやうになり、量を決めることが困難なために自然消化不良を起させるやうになるのです、それでなくても夏季は一般に消化機能の衰へる時ですから哺育の回數量とを制限し定めた時間外に喝を訴へて泣く時は番茶か白湯をあたへなければなりません。

子供の食べ物 與へてよい物わるい物

一般にお料理が大人本位であるからいけないと稱へられて居ります これは成人し切つた大人においては榮養の補足だけでも良いのですが、子供においては成長するに大人と違つて榮養素を豐富に攝取しなければいけないからであります 子供本位とするには先づカルシユームを多量に含んだ食物を用ひること、これは骨格の發育に是非なくてはならぬ榮養分です、カルシユームは小魚や海藻などから攝るが最もよく、子供には魚の頭や骨などまで食べさせよと云ふのは、これが爲めであります、次にカロリーが豐富なの動物性と植物性との食物の蛋白質をよく配合すること、ヴイタミンの攝取を適度にすること、食用しやすく消化の良い物を與へなければいけません、これ等を適度に食べさせるには鯨小鯵、小海老、泥鰌、鮒、煮干等を骨も頭も調理して與へ、鹽鮭や切鯣等もよく、獸肉、鳥肉卵、野菜、干物、豆腐の殻、干瓢、生麩昆布、大豆粉、淺草海苔、胡麻等を取り合せるが良いのです、罐詰では貝類鮭等は一度煮直して用ゐ味つけの牛肉や大和煮等は子供に好ましくありません、菠薐草の青く新ためもの甘藍、生のトマト等は努めて取合せるが良いのであります、刺戟性のものは出來るだけひかへるべきです

詠草

水藝同人 甲斐 水棹

○鏡ケ池畔

朝池のつめたき水に尾をふれるお玉杓子よ足も出にけり

○

池水は早もぬるむか岸邊の藻草にひそみ蛙子はなり

○

朝池の光澄みたりうつそ身の寂しめる時に蛙はなくも

○

目にさめて見れば愛しも水草の秀立は浮きて花つけてなり

○

朝光はいまだひそけし池の面の水草の花薄白く見ゆ

けふの學校行事

▲神明高女 午後三時より同窓會幹事會を開催し、同窓會館建設の件その他の相談をなす筈

▲彌生高女 午後來る二十日旅順兒玉グラウンドに於て開催される體育大會出場選手一同の記念撮影ある筈

滿洲が生んだ女流運動家 (3)

お父さん始め兄姉悉く 珍しい運動家揃ひ

ランニング選手 桑野艶子さん

大連教育會主催の小學校聯合陸上競技大會に例年二三位の成績を保持する大正小學校は由來ランニングをもつて得意としてゐる、しかも男兒の活躍にまつより女兒の活躍が一層目覺ましく、先般全國健康兒選拔によつて現はれた女兒の入選率の優勢を語る我第二國民の母の健康は民族の大なる悦びでありますが、この現象が大正小學校兒童にもあてはまるのですから愉快ではありませんか、この大正校から女子ランニング界に巣立つた

○…**三羽烏**……彌生の桑野艶子さん、神明の河野房江さん小田淑子さんの三名のうち筆頭、桑野艶子さんは尋常三年生以來のランニング選手であることには一家揃つて運動好きのよつて負ふところが多いのです、お父さんは鐵道工場でも有名な運動家であり、お母さんは身長五尺三寸位それに相當するゝ肉づきの方です、桑野さんのお宅では艶子さんの保持するレコードも讃美の的たる立派な價格も別に問題ぢやないのです と云ふのは運動に理解がないことではないのです、同家ではこれが珍しくないからです、即ち長姉のはつ枝さん、長男幸男さん、二男の雄年さん皆選手なのです(はつ枝さんは彌生の一回卒業生で今は他家に嫁づいてゐる)艶子さんも他の選手の人々の家庭のそれの樣に

○…**六人の**兄弟姉妹に圍繞せられて賑やかなことです、お母さんは

優勝して歸つても家ではお祝などしたことはありません、よかつたねーと一緒に私も肩の荷を下ろした思をするだけです、運動が七月から九月頃までは本格に始まるのですがその頃になると特に本人が食事に攝生してゐます、肉類と豆が好物で野菜はあまり好みません、勉強も手びかへます、運動のために學校の成績が落ちることをやはり心配してゐるのでせうけれど兩立せないものと自覺してゐるらしいんです

しかし艶子さんの小學校時代の擔任なる平山先生からは「運動を初めて成績がますますよくなつた樣でした」と

○…**反證的**な言葉を聞き彌生高女でも「成績は優等で大變すなほない生徒です」と折紙がつけられてゐます、自愛のために文學の勉强を手びかへる艶子さんはそれこそ文字通りの奮鬪を運動に向けるのです(寫眞は艶子さん)

滿日各地版

惱み拔く料理業者
妓ども解放まで決意しても 法規に縛られてゐて許されず
さて何處へ行くか

【奉天】不景氣の波に一番揉みあげられてゐるのはカフエー濫立の爲ばかりでないのが房柳花街の古典的四疊半を經營してゐる料理業者である、悲鳴をあげてゐるといふよりか最早生きて行けるか行けないかの瀨戸際さいふ、料理業組合事務所の水川書記はこの難局をいかにして

打開　するかに腦漿のありつたけを絞り木村組合長を始め櫻町組合員は寄ると觸ると花街の不況打開策に頭を捻つてゐるが名案け浮ばない、で先づ考へついたのが料理店をカフエー同業の規則にして妓共を社會的に解放してはさ考へたが警察當局さしては法規の根本問題に觸れるので一寸容易に許されない立場にあり「何よりは妓共の借金を少くして自由の身さすればカフエーに近い經營ができるだらう」との説明である、然し妓共に對する借金は現在の不景氣では增えるこそあれ減るこさは少いのでこれまた勘定は合ふて錢が足らぬ始末で柳町料理業者の顧客吸引策さ經營上の新時代への

躍進　に四苦八苦で智謀を編み出すに努めてゐる、時代の自然淘汰か、其れとも打開の道が發見されるか水川書記の考慮中であるが柳町料理業者は古典的の經營はいつでも改革する計畫と勇氣は持つてゐるらしい

だから他の品物がいかに必要であつても食ふものと異つて辛抱ができるのだから購入しないのが當然だ、この現狀は恐らく來年も同樣だと考へると我々は先づ改めねばならぬ

瀋海沿線の物價 甚しく低率
日本品の賣込不可能
門間奉天勸業係長視察談

【奉天】瀋海から吉林敦化を視察して十四日歸奉した門間勸業係長は地方の經濟力と民力につき語る

特別に用事があつたさいふので廻つて來たのではない、奉天に居るものとしては觀て置かねばならぬので行つたが、三條子、朝陽鎭、海龍に各一泊又は下車し支那旅館に宿つたところ一番愕いたのは

非常に　親切であつたこと、其れに銀安で物價は依然として安く、聞くと一ケ月最低の生活せるものは金票の一圓で暮してゐる者あり、大洋の十元は普通の生活より以上によいことであつた、これでは實買力において空名のものより如何に強いかといふことが判り經濟基礎工事に太刀打ができない、從つて瀋海沿線の日本製品の購買力はいかに刺戟しても容易のことでないことを知つた、金對銀の爲替關係ばかりではない、農産物が安くて一般食料物價が上らないの

官吏加俸減に反對して

撫順市中の商人が中心となつて十五日昭和劇で市民大會を開いた

斷髮美人の怪死
奉天彌生町の路傍で
自殺か他殺か病死か

【奉天】年は十九か廿か縞模樣入りの綴子を着た支那斷髮美人が市内彌生町二番地茂林飯店の横路傍に上向きとなつて眠れるが如く死亡してゐるのを通行人が發見、屆出により奉天署から太田警部補が出張檢視を遂げたがこの女は去る五月卅日同町支那旅館大通棧二階廿五號室に單獨で泊り込んだまで宿帳には營口縣生れ李樹芝(二〇)と書いてゐる、聞く處によれば李は以前大東關居住の支那野菜賣りと同棲してゐた事あり離別後は一人で各所を流轉し淫賣をなし强度の婦人病に罹り北市場の際濟醫院に通院してゐたが十四日夜も一人の支那人男を喰はへ同棧を出たまゝ歸らず十五日死體となつて發見されたものである、しかしそれが毒藥を嚥下して自殺を遂げた模樣なく又他殺らしい傷害も發見されずそれかと云つて病死とも思はれず死は全く不明である

吉林邦人戶口

【吉林】吉林總領事館警察署の五月末管内在留邦人の戶口數を調査したる狀況次の通り

總戶數二七一戶、總人口九五六人、男四九九、女四五七、内省城戶數二、五〇戶、人口九一六人、男四七三、女四四三、地方戶數二一戶、人口四、〇人、男二六女一四

即ち前月に比し省城に於て二戶三人の增加地方は異動がない

根本的のものがある、吉林で五人が食事をして十二分のカロリーを攝取した上支那酒があつて一人前金三十錢よりつかないなど如何に物價は下つたといつても世界恐らくこれ程の安いものはなからう、輸入品の大部分は上海から營口を經由し打通線と北寧線で廻つて來るから一般物價も安い譯である

賣揚高は殖えて 金額が減少
撫順魚菜市場の新現象

【撫順】壓倒的不景氣が絕對必需品たる日常食膳に上る魚菜類に現はれた奇現象——撫順市場會社總會は近日開かれるがその上半期總賣揚高は昨年同期より中央市場は三萬五千七百九十六貫六五增加千金市場亦廿三萬六千二百四十七斤多いに拘らず賣揚金額に於て双方で二萬四千三百五十二圓三十九錢の大減少を示してゐる、右は何處も同じ不景氣で需主側は安いからと言つて品物のやり場がなく下押氣配覺悟の上賣らすよりましだとどんどん送荷した世界的不景氣でなければ見られぬ特殊現象に依る結果である、その品種別一覽次の如し(貫及圓以下切捨)

中央市場から

品種金額	今期	昨年同期
鮮魚	八〇九〇三貫	七〇三〇五貫
同金額	八〇三三六圓	九四四三〇圓
鹽干魚	四六一五五貫	三三二一貫
同金額	六〇六六八圓	六〇七四五圓
製造物	四六三三貫	四二九八貫
同金額	四〇四四圓	六〇三七圓
菜果類	六四四四六貫	七〇三二六貫
同金額	一八六七〇圓	一八一三五圓
合計	一九四五六七貫	一八五九一貫
同金額	二一四五七八圓	二三五六九二圓

結局取扱ひ貫數に於て今期は前年同期に比して三五七九六貫三一增加で金額に於て一〇六六六圓六五減少してゐる

千金市場

品種金額	今期	前年同期
鮮魚	四九五六五斤	四四三三九九斤
金額	二八六六六圓	三三〇七圓
菜果	二三九一四〇斤	二四四七〇〇斤
同金額	一七八三三圓	二〇四九八圓
合計	一四二九一七六斤	一一九三九二九斤
金額	四〇一一九圓	五三六〇六圓
斤量減	二三六三四七八斤增加	
	一三六六六圓七四錢減	

撫順炭坑秘話 (54)
パン代を置て行け
平佐二郎

汽車は又動き出しました。美しい松山、鏡のやうな湖のほとりに五つの黑い龍の樣な煙りが夕空に舞ひ上つて行きます。帝室の金塊精煉工場の五本並んだ大煙突の煙であります。暗い低いウラルの山の端に銀の鎌のやうな三日月が光つて居ます。五本の大煙突から出る太い黑い龍のやうな煙が一つの黑い雲のやうに塊つて銀の鎌のやうな三日月を蔽ひました。三日月は煙りの中でくる〳〵と廻つてゐます。そしてルビーノフ中佐の汽車の窓の方へ動いて來ます。

銀色の三日月樣はくる〳〵と廻るとルビーのやうな眞赤な圓い丸になりました。眞赤な圓い丸は汽車の窓一杯の大きさになつてルビーノフ中佐の眼の前に飛んで來ます。ルビーノフ中佐はびつくりして三角のバラライカを取り上げました。

「オイ、ルビーノフ君」

と誰かゞ大きな聲で呼びます。其の聲は病氣上りのベゾブラーゾフの聲に相違ありません。大きな四角な、汽車の窓には赤い圓い丸は消へてベゾブラーゾフの大きな顏面がぼんやり映て居ます。そして、其の顏面の中にアメチストのやうな紫色の大きな二つ目がウラルダイヤのやうに光つて居ます。

「オイ、オイ、ルビーノフ君、だぞ。君のラッデの金山の技師長の一生のパン代が何だ。其の三十三株の中の一株がまだ不足だ折鞄の中の一枚の株券を此處で俺に渡して行け。其の一株だつてアメリカ人に賣れば何十萬留になるか解らないのだぞ……」

「馬鹿やろう」

と一聲怒鳴つた老中佐はソッファーの上に有つた三角のバラライカを手に執つて猛然として立ち上りました。然し急に頭がフラ〳〵として目がクル〳〵と廻りました。

「ハッハッ……」

と耳の所でベゾブラーゾフの大きな笑ひがするので漸く眼を覺ました。

中佐の記憶に確に殘つてゐましたが、汽車が矢の如くにウラル山の急勾配を馳け下りて、チエリヤービンスクを過ぎ、クルガンを過ぎ廣い廣い西部シベリヤの大曠原を東へ東へと走りペトロパウロフスクを過ぎ、シベリヤの首府ともいふべきオムスクに到着するまでは流石の元氣なルビーノフ中佐も全く夢心地で、殆ど何も知らずにボーイや車掌の手厚い介抱を受けてゐたのでありました。

汽車がオムスクを出てイルトイシユ河の大鐵橋を渡る頃にはルビーノフ中佐も元氣をすつかり回復してゐました。然し窓掛を深く垂れて窓の外などは決して見ないことにしてゐました。オビ河の鐵橋を渡り、ノウオニコラエスクの町を過ぎトムスク行きの支線の分れ驛あたりから、鬱蒼暗き赤松の大森林の中を急行列車は異樣な物音を立てゝ走りました。ルビーノフ

中佐は食堂にも出ず、白い毛布を頭から被つて毎日うと〳〵してゐました。ウラル山を出てから七日目に汽車はイルクーツクの町の所で澱つた水晶のやうな綺麗な水のアンガラ河の流れに沿ふて行く事三時間、バイカル湖の岸のバイカル驛で止まりました。

此のバイカル驛で急行列車の乘客の全部は下車しなければなりませんでした。バイカル湖上の棧橋には二本の大い黄色い煙突の三千噸の大聯絡船バイカル號が横附けになつて乘客の乘り替へるを待ち構へてゐました。御承知の通り、バイカル湖畔の三千尺の斷崖、絕壁の下に四十八の大トンネルを掘り拔いた、所謂バイカル迂廻線の工事は既に九分九厘完成してゐました。然し日露戰爭中に餘りに其の工程を急ぎすぎた大難工事は未だ歐亞直通連絡の萬國臥臺車の急行列車を安全に通過させるまでに至つては居りませんでした。

材木屋の番頭は大してもてまい
八木採木理事長着任

【安東】採木公司新理事長八木元八氏は家族同伴豫定の通り十三日夜着任したが驛ホームには米澤領事、高山署長、瀨ノ口商議副會頭を始め官民多數の出迎へあり近來になき賑はひを呈した、八木氏は途中迄出迎へた橋本、吉田兩課長大野秘書等を隨へ降車直にホテルに入り記者團との會見に於て左の通り語つた

新任の感想としてはどうぞ宜敷しくと申上げる外何んの抱負もなければ計畫もない、高尾君が突然なくなつてその後任に行けと言ふので來ただけで材木の事は素人であるから種々此の後教へて貰はねばならない、總領事の時は總領事の肩書でもてたが材木屋の番頭になつてはそうはいくまい

と諧謔交りに記者團と談笑極めて和やかな會見であつた

鐵開對抗庭球戰
鐵嶺よく戰つて勝つ

【鐵嶺】對外第一回戰として在鐵ファンの齊く鶴首してゐた鐵開對抗庭球戰は既報の如く十四日正午より當地松島町コートにおいて開催せられ鐵嶺は熊谷組時頭に敵を屠つて大いに氣勢を擧げたが續く柴田、宮永上本藤田城井等五組が枕を並べて討され鐵嶺軍は熊谷岡本倉部鶴田の四組を殘し開原軍は

五組　を殘して必勝の色あり第二回戰に於て兩軍二組づゝ退き殊に鐵嶺軍は主將組たる鶴田内倉が退いた爲め意氣沮喪し形勢頗る非となり第三回戰には又兩軍一組づゝ退いて遂に開原軍は主將副將の主力を殘し鐵嶺軍は熊谷松木の一組のみとなり勝算全く失せたるも新選手松木の手腕に幾分の望みを繋いだファンは應援大いに努め士氣を鼓舞して幸ひ相良今野組を殪し愈々決勝戰に於て木津田中組の主將と對戰したが連戰既に四回に及べる熊谷組疲勞の色充分にして選手もファンも玉碎を覺悟して

猛然　と奮ひ起つた結果武運強くも敵將を屠むつて首尾よく凱歌を擧げファンをして熱狂せしめ鐵嶺空前の大接戰を見せて觀衆を滿足せしめた第三回戰後の戰績左の如し

開原軍			鐵嶺軍
市川 森	一	四	樽松 木谷
相良 今野	四	〇	倉御 部厨
準決勝戰			
相良 今野	三	四	樽松 木谷
決勝戰			
木津 田中	二	四	樽松 木谷

覆面强盗

【撫順】白布で覆面せる七人組强盜——十四日午前零時撫順千金堡部落炭礦工事々務所常役傳吉瀛(二一)方に拳銃、棍棒所持白布にて覆面せる七名組强盜襲ひ裏土塀を乘り越へ三名見張り、四名は表戶破壞侵入麻繩にて家人を悉く柱に縛しその面前に拳銃をつきつけ射殺を脅迫して拳銃一挺と現大洋六十六元奉票五千四十元衣類數點を强奪の上主人を人質として拉去したが人質は約八丁程行つた後放還したとの屆出を受けたので本署から新野司法主任が刑事を引率現場に急行した

洞峠から下りて
本職をもそつちのけにして 旅順市民の加俸減反對運動

【旅順】加俸減の確定と共に驟然起つた乃木三會、それに合流した市民の各商人組合團體の熱は旅順に珍しい程の結束で大會費用も打合せ會の席上忽ち二百圓を突破する景氣振り

◇要路方面への決議電報も各關係方面は勿論、頭山滿、内田良平兩氏へも飛ばす鼻意氣で野黨政友會本部に宛たる長電の如きは大に愼重なる名文を打つた、こゝ勢ひに押された聯合町内會もジッとしてゐられず急遽十四日聖德殿に臨時集合を催して大評場大協議が催される、合流、後援、贊成、いろ〳〵な意味からどうしようと云ふので甲論乙駁の結果大に贊成と云ふ事になつた

◇盡の本俸減額は全國的と云ふので我慢したが加俸減實施と來ると二重三重の影響である爲め今迄洞ケ峠に和見の一部市民も對岸の火災視してゐられぬ矢先當の御役人連が案外强腰を見せたので一段の刺戟、斯て旅順市民の烽火は遂に爆發したので十五日の準備運動、用意振りは本職を擲つての眞劍振りを見せてゐた

十里河の强盗

【遼陽】遼陽管内十里河附屬地王記堂方に十五日午前一時ごろ五人組の强盜表門を破壞して闖入家人

日本大相撲

【旅順】東京大相撲の一行白玉山奉納は愈々七月二十日頃擧行する豫定で本年は東方天龍、大の里、武藏山の一行百六十餘名が來る

沿線人事往來

▲二宮憲兵隊長　十五日夜安東より奉天へ
▲森永太一郎氏(森永製菓會社々長)　十四日夜安奉線にて奉天發内地へ
▲森田奉天驛長　十五日奉天より安東へ
▲山崎遼陽領事　十五日朝奉天へ
▲齋藤參謀　十四日奉天通過連山關へ
▲福井市商業生一行六十三名　十五日奉天より南下
▲張景惠氏一行七十七名　十五日夜奉天發ハルビンへ
▲有賀庫吉氏(遼陽地方事務所長)　出連中の處十四日急行で歸遼
▲倉崎砲兵大佐(關東軍兵器部長)　一行十九日開原着守備隊の兵器檢査
▲田中一雄氏(憲兵特務曹長新任)　十五日午後十四分開原着列車にて着任
▲加藤政人氏(鞍山實業會長)　は十五日夜行にて大連へ(二三日滯在豫定)

高壓線窃盜

【遼陽】煙臺炭坑派出所の諏訪巡査が韓巡捕と共に十四日午後二時牛心華工宿舍附近警邏中擧動不審の支那人臨永泉外一名を誰何取調べたところ彼等は去る四月十一日夜支那側經營茨山炭坑々夫姜某と共謀して煙臺炭坑から茨山炭坑に通ずる高壓線約六百米(價格金五十圓)を切斷並十一日遼陽城内露店市場で賣却した外本月十三、四の兩夜煙臺炭坑第二斜坑から第一斜坑に通ずる高壓線約千七百米(價格金百五十圓)を切斷して同地賭錢山麓に隱匿し居る事を發見した

するを脅し傷害を與へた上金腕輪四個、金耳輪二個、金指輪二個その他二十數點時價金二百圓のものを强奪逃走犯人不明

入選廣告映畫を沿線各地で公開
昨日大石橋を振出しに 數篇の映畫も添へて

既報の如く曩に本社で多大の賞を懸けて募集したパテー・ベビー廣告映畫並に本社主催の實物廣告展覽寫の沿線各地への巡回映寫會は愈々十六日大石橋を振出に約二週間に亘つて沿線各地に於て開催することになつたがこれら入選映畫は去る十二日夜本社樓上に開催多大の好評を博した優秀作品揃ひで、更に大河内傳次郎主演の「血煙高田の馬場」並にキートンの大喜活劇「キートンの大學生」漫畫「ビックリ仰天眞珠大王」添へ、映寫には福昌公司の倉出常次郎氏が當り、映寫機は最近大連に輸入されたY型スーパー・プロゼクタで本欄入場券切拔持參の讀者に限り入場無料で公開の曉は熱狂的好評を博するものと期待してゐる、目下決定の開催地、日時並に會場は左記の通りで其他の地は決定次第發表する

大石橋　十六日午後七時半　於公會堂
鞍山　十七日午後七時半　於實業會堂
瓦房店　十八日　場所時間未定
撫順　十九日午後七時半　永安臺倶樂部
開原　二十日午後七時半　開原小學校
鐵嶺　廿一日午後七時半　滿鐵クラブ
奉天　廿二日　場所未定
四平街　廿三日の豫定
公主嶺　廿四日の豫定
長春　廿五日午後七時半　社員倶樂部
本溪湖、安東、營口未定

因に上映映畫は
▲血煙高田の馬場▲小さな探偵▲分析▲惡魔退散▲お兄様のお話▲まゝごと遊び▲母の氣持▲内地の母へ▲本社實物廣告展實寫▲キートンの大學生▲ビックリ仰天眞珠大王

鞍山

金組評議員會

鞍山金融組合では十五日午後四時より同組合事務所において評議員會を開催したが出席者は神出組合長、藤竿理事ほか幹事、評議員等十數名出席し左記事項を協議した後午後五時より鐵西道有信飯店上において新舊役員懇親宴を催した

一、組合員加入承諾並に之が信用程度決定の件
一、金利決定の件（拂込充當貯金の分）
一、組合員家族預金取扱開始の件
一、認可を受くべき擔　決定の件

入選映畫公開

我鞍山支局では今回本社三階に於て開催した全滿の實物廣告展の實況並に本社の各部を實寫したパテーベビー映畫會を十七日午後七時より實業協會堂に於て開催、讀者及び一般に公開することゝなつた

小賣市場建築

鞍山市場會社では十五日午後一時より事務所に於て小賣市場建築工事の見積り入札を開いたが六千七百八十圓を以て志岐組荒井啓策氏に落札した

親懇將棋會

鞍山製鐵部次長富永能雄氏は在鞍有志十數名を自宅に招き十六日午後四時三十分より懇親將棋會を催したが天狗連揃ひのことゝて盛況を呈した

奉天

商工議議員會

奉天商工會議所議員會は現下の問題である安東商議よりの不當課税問題にたいする臨時聯合大會の開催の照會議案に定款改正の件かあるので特別議員三谷、宮越、領事藤村、立川相談役の列席あり午後二時から開催、先づ藤田會頭は日本商工會議所における法權問題其他支那問題協議會の經過報告をなし次で附議事項として

一、滿洲商議臨時聯合會開催に關する安東商議の提案につき討議したが、臨時聯合會は奉天にて開催は拒否し安東が主催であるならば其の結果により再度議員會に提案し審議決定の上態度を決することになり

二、定款改正の件は三谷、大野、石田、庵谷、原田、上田、西尾正副會頭の委員附託に可決、十七日第一回委員會を開き今期の總會に提出して決定したい意嚮で委員會を急いでゐる

三、西尾、菅原前兩副會頭にたいする感謝狀贈呈は會頭に一任可決

四、會費等級査定原案可決

五、特別議員囑託は森田成之奉天驛長、杉本昌五郎拓支店長に囑託可決

地委懇談會

奉天地方委員懇談會は十七日午後二時から地方事務所會議室に於て開催されるが報告事項は青葉町郵便所設置に關する件協議事項は背後地經濟調査に關する件、昭和六年度奉天區公費歳入出豫算追加更正の件、遊興に對する雜種割改正に關する件、公費賦課に關する件の四項目である

華語通譯試驗

關東廳支那語通譯兼掌筆記試驗は十五日午前九時から午後零時半まで奉天署で施行されたが受驗者は四十七名であつたと

節約宣傳映畫

奉天郵便局では簡保獎勵勤儉力行消費節約宣傳のため十六日夜は春日小學校で十七日夜は彌生小學校で宣傳活動寫眞を上映するが寫眞は實寫一卷新派劇四卷　岐路に立ちて四卷　入場無料であること

静岡縣人會

静岡縣人會は十四日首山堡の橋山に至り戰役に奮戰した橘中佐、關谷大佐の英靈のために慰靈祭を擧行した、藤曲會長の祭文朗讀に興禪寺僧の讀經あり記念撮影後歸奉した

撫順

「俠艶一代男」

讀者慰安の爲かつて滿日夕刊に連載嵐の如き好評を博したる「俠艶一代男」を來る二十日二十一日の兩日午後六時半より支局後援にて新公會堂で上映することになつた尚この外藤川巖、宮武直枝共演の「野球狂時代」潑剌たる快男子が母の爲捧げる純情なる學窓ローマンス其他珍優和田君示、五十川鈴子共演の時代ナンセンスコメデー「道中差」等盛澤山で撫順では近來にない大奉仕名畫揃ひである因に本紙愛讀者折込割引券所持者は各等二十錢割引

遼陽

川崎氏夫人

川崎地方事務所長夫人玉尾さんは過般來滿鐵醫院に入院加療中の處藥石効を奏せず容態急變し十五日午後五時五分遂に長逝した

通譯兼掌試驗

遼陽警察署では十五日午前九時から巡査、巡捕の通譯兼掌筆記試驗を執行したが受驗者廿五名で内部長二名、巡査十七名、巡捕八名であつたと

坂元氏に記念品

在鄕軍人分會役員であつた驛の坂元昌弘氏が奉天に轉出したので同分會では十五日銀盃一個を贈呈したと

修養團講習

遼陽修養團婦人部では十九日午後から社員倶樂部に於て元鞍山製鐵所勤務であつた高橋照導を聘し一夜講習會を開催する

曉烏氏講演

眞宗大谷派の曉烏敏氏の思想善導に關する講演會は廿日午後七時から社員倶樂部において開催する

安東

ベビーゴルフ

近時流行の「ベビーゴルフ」が撫順に出來た、場所は炭礦ホテルガーデン、娯樂機關に餓てゐる一般人、婦女子等誰れでも出來るので大歡迎されゝであらう二十日から一般に開放

暑氣と傳染病

段々と暑さが增す毎に蠅、蚊、蚤等が跳躍を恣まゝにし恐るべき傳染病其他の病氣が流行して來るが現在の滿鐵安東醫院を覗つて見ると傳染病患者は目下八名入院してゐて何と言つても今は赤痢が猛威を振つて五名の患者がありヂフテリヤ、チフス、肺結核が各一名である、其他の入院患者を見ると七十七名であるが最近は幾分減少を示してゐるが患者の多い時にはベットの不足を來すことがある、次に外來患者はと言ふと毎日三百名から四百名を上下し其の内眼病患者が大多數を占め少い時で八十名多い時は百名を突破する有樣で内科、耳鼻科も相當あり婦人科も三四十名に達してゐる、十二日現在の入院患者及び外來患者數を示せば左の通りである

▲入院患者　一等一名、二等甲四名、乙三名、三等五三名、特別三等十名、命令病棟六名、計七七名
▲外來患者　内科五二名、外科二四名、眼外七九名、小兒科一六名、耳鼻科四〇名、齒科一九名、婦人科三七名、皮膚科四一名、エックス一五名、計三二三名

警察弓場開き

安東警察署では柔劍道の外に署員の體育增進の爲め庭球コートと大弓場を設け庭球部は去る日盛大にコート開きを行つたが十四日の日曜日には署内横に立派に作られた此の弓場開きを行つた、當日は滿鐵軍、市中軍、地方事務所軍等も參加し警察の一、二、三組の六團體が對抗試合を行ひ午後からは個人試合を行つたが稀に見る盛會であつた

營口

美孚の出張所

美孚洋行の河北出張所は近來業績不振の爲營口西北街の同支店に合併することゝなり同所を閉鎖し從業員全部當地に引揚げた

華語通譯試驗

營口警察署では十五日午前九時から署員の支那語通譯兼掌試驗を行つたが受驗者は二十名あつた

幻燈講演會

營口メソジスト教會主催の基督教幻燈講演會は十五日午後六時から滿鐵社員倶樂部に於て開催講師は聖書之友主筆山口龍造氏である

吉林

兒童慰安映畫

來る二十七日小學校講堂で第四十二回の兒童慰安映畫會が開催されるが當日のプログラムは左の通り
實寫、大氷海　科學、貨幣の出來る迄、喜劇、小さき者に救はれて、教訓劇、輝く人生

揚高增加す

吉林の花柳町の五月中揚高は次の通りで前月に比して約二割の增加を示してゐる

金花　一、七九二、三〇
一二三　六六七、七〇
滿福　六三四、四五

鐵嶺

對抗弓術大會

鐵嶺對抗弓術大會も庭球と同じく十四日正午から鐵嶺滿鐵射場において開催されたが鐵嶺軍は機關區の縮小によつて有力な選手數名を失ひ意氣振はず兎もすれば開原軍の爲めに壓倒され勝であつたが最後の力戰空しからず藤田選手が物凄い程の當りを見せ遂に同點にまで漕ぎつけ無勝負引分でお別れとなり又期を改めて決戰することにした

プールに注水

當地水泳プールは目下注水ポンプの修繕中につき工事終り次第に注水開始月末までには開場の運びに至らしむる豫定につき水泳部入會希望者は二十五日までに社會係まで申し込まれたしと申込書は近く各方面に配付の筈

サービス賣出

本社主催の全滿サービス大賣出しは愈々今十七日を以て最終とするにつき興味ある福券商品は是非本日中に求められん事をお勸めする福券は甲乙二種あるが鐵嶺の加盟店に於て顧客に贈つてゐるのは全部甲種券につき若し乙種券希望の方は本日中に輸入組合事務所に甲種券十枚を提出されたく甲種券十枚を以て乙種券一枚と引替へる併しこれも期日が本日限りにつきお忘れなく引替へられたい尚當地在住者にして福券當籤者は發表と同時に輸入組合事務所に於て福券引替に景品をお渡しする又尚洋行ウヰンドを飾つてゐる景品の數々は果して誰れに引當てられるや興味ある福試してはある

開原

邦樂の夕べ

和風會玉糸會主催の「邦樂の夕べ」は既報の通り十四日午後七時より開原公會堂に於て開催したが各方面より期待されて居ただけに定刻前より押すな押すなの大入盛況番組が多いので定刻プログラム通り開始し、尺八、箏、三味の妙なる調律に陶醉され、玉糸會の津田、瓜生、佐竹、川島、上野諸孃のいたいけな愛らしい聲と撥の音に聽衆を魅し拍手喝采を博したさすがに本郷師の熱心な指導の親切振りも窺はれた、さしもに廣き會場も立錐の餘地なき盛況にて演奏の一曲と優雅な調べに聽衆一同初夏の情緒と邦樂のゆかしさを味はひ樂しい邦樂の夕べは十二時盛會裡に終了した

旅順

家庭園藝會

趣味の普及種苗及肥料園藝用具の共同購入會員所有の種苗交換を目的とした旅順家庭園藝會は這次在旅多數の同好者に依つて組織されたが事務所は當分旅順醫院内に置き幹事には植物學者として識られた佐藤潤平氏及醫院の安藤榮次郎氏兩名が擔任する事となり入會者は一ケ年一圓の會費を納め會員中の紹介を以て多數の贊成者を希望すると

法院便り

十五日旅順複審部では▲横領堀部德太郎に對し審理の結果決審となり▲業務上過失傷害致死末永藤蔵に對しては事實審理を行なつた

アマチュアの滿洲寫生行　高見成

（四十六）大房身附近

東も海、西も海、金州地峽の最も狹窄された地區です。小島と岬とが交錯して湖水かとも見える海上には我覚ハ帆が點在してゐます。關東州内に於ける一風景と云へませう。大房身の名は昔、全村民を容れるばかりの大家屋があつたといふ傳説から生れたのださうです。

大房身附近　六、六、一一　成

十七日午後七時半より
「實物廣告展實寫」外
無料入場券
於鞍山實業會堂
此券切拔持參者三名迄有効

胸を病む友へ
肺病全治の體驗を

同じ苦患に惱まれる皆様の方に讀んでいただき、病友の上に一日も早く全快の上に詳しく「之友」七月號誌上に詳しく載つてゐます。尚、私の全快に偉大な力のあつた秘藥は世界的に有名な樣の秘藥で知り度い方は永光堂に就て親切な御返事と肺病全快...

岡山縣小田郡矢掛町金二〇二七　柳本春枝

革靴　チューブ　自轉車タイヤー
斷然！市價の五割安
大阪ゴム會社

糖尿病
わけなく治る　自宅藥草療法

糖尿　自宅療養書　無代進呈
神戸市　試藥研究所

月やく
安全流下の請合藥　御心配無用
大和國生駒町　辻野みさゑ

ニセモノ御注意

絶對責任藥　林病治療書數十頁の美本無代進呈
登録商標　岩里りん病とひけ　別府淋藥
別府温泉で出來た岩里

子供の出來る法
結婚數年後に至るも子供の無い方に長らく惱んで居りました私の體驗を御知らせします
神戸市入江通　喜多ひな子

男女 サック　男子專用珍具　婦人專用珍具
大阪　あかね廣瀬商局

氷　大連製氷特約販賣所

引越荷造　大連市　增田貨物自動車運送部

門專　醫院　重富醫院

質　洋服　藏屋質店

通勤家政婦

犬　家政婦

蓄音器　一時間修繕

釣　濱屋釣具店

全滿各小賣店總動員
全滿洲サービス賣出
自五月廿八日　至六月十七日　廿一日間

壽山商品（イロハ順）
イマヅ　蠅取粉・殺虫劑　芳香油・蚊取線香
小型活動寫眞機　パテーベビー
榮養劑　わかもと
滋養飲料　カルピス
ライオン齒磨　齒ブラシ
クラブ化粧品
福助足袋
大阪　藤澤　ブルトーゼ・藤澤樟腦　マクニン・アドース　ヘルミチン・ノボイール
丸見屋　ミツワ石鹸・肝油ドロップス　規那鐵葡萄酒　人參葡萄酒
シンガーラヂオ
森永の菓子

賣出し方法

一、賣出し商品お買上金五十錢毎に左記景品付
甲種抽籤券進呈
一等　毛布（二枚）　一枚宛　七十五本
二等　毛布（一枚）　一枚宛　百五十本
以下六等迄品は總て空籤なし
乙種抽籤券進呈
一等　金側腕時計　一個宛　五本
二等　金側懷中時計　一個宛　十五本
三等　日鮮滿周遊券（二等）　二枚宛　廿五本
以下七等迄品は總て空籤なし
二、同じく金一圓毎に左記景品付

抽籤日時　六月二十日
抽籤場所　大連市　滿洲日報社
發表　六月廿二日本紙上

主催　滿洲日報社
後援　滿洲輸入組合聯合會

（六）　昭和六年六月十七日　滿洲日報　（水曜日）　第九千二十七號　（第三種郵便物認可）
葡萄糖時代来る!!
やがて來る『どりこの』時代！
私共が御飯を食べますと、或部分が養分になり、他は糞になつて外へ出て了ふのであります。この養分になるためには御飯が葡萄糖や果糖といふ成分に變化せねばなりません。その變化の働きが即ち消化作用で、それには胃も腸も容易ならぬ骨折をするのであります。だから、葡萄糖、果糖そのものを食べたとすれば、全く消化作用はぬきにして直ちに體内に吸收され、全部滋養となるのであります。即ち百匁の葡萄糖、果糖を攝れば百匁全部が血となり肉となるのであります。ですから醫者は、瀕死の病人で食物を呑みこむ力がなくなつてしまつたとか、たとへ呑み込んでも消化する力がないと言つた樣な病人に對しては、葡萄糖の注射をしてその榮養を保たせる事が出來ます。葡萄糖は斯の如く理想的の滋養料であるばかりでなく近頃は色々の病氣を治すにも効果のあることが證明されて居ります。今後は益々葡萄糖は多く用ひられること、思ひます。醫學界では今後は葡萄糖時代だと申されて居ります。
「どりこの」の成分は次の通り—（上の表は國立東京工業試驗所の分析表です）
工報第一四八五五號
報告書
東京府荏原郡碑衾町碑文谷千四百七十番地
依頼者　高橋孝太郎
一品名　どりこの
右當所ニ提出シタルモノニ付定量分析ノ成績左ノ如シ
百分中
葡萄糖　三二・三四
果糖　三一・四六
蔗糖　一・四五
灰分　〇・一一
水素イオン濃度（五倍稀釋液）水溶　PH三・五
昭和六年四月十日
東京工業試驗所
工業試驗所技手　中村松雄
東京工業試驗所第五部長工學博士　越智主一郎
東京工業試驗所長工學博士　小寺房治郎
葡萄糖、果糖、アミノ酸
アミノ酸は胃腸の消化液の分泌を促進する作用を持つてゐるばかりでなく、それ自身が消化力を有つて居ります。それ故アミノ酸は消化の神樣と云はれて居ります。
これ、「どりこの」が醫界諸權威の絕對的推奬を頂き、諸名家、愛飲家皆樣から、熱烈なる賞讃と歡迎を受くる所以であります。
美味しい、天下無双の美味！
家庭の飲料として無比の逸品！
男女老幼、下戸にも上戸にも喜ばれ、病人にも健康者にも好適の理想的飲料！
一度飲んだら忘られぬ美味！贈答品として眞に新時代的！
どりこの
專賣特許
高速度滋養料
定價一瓶
一円二十錢
全國の藥店・食料品店にあり
「どりこの」愛飲の
優勝力士　武藏山關
六七倍の水に薄めてお用ひになれば、トテモ美味しい夏の飲料になります。
次の樣に色々な美味しい用ひ方もあります。
○どりこの氷　○どりこの葡萄酒
○どりこのパン　○どりこのカクテル
○どりこの牛乳　○どりこの菓子
○蜜豆にかけても、洋酒、麥酒に混ぜてもトテモ美味しく召上れます。
……其他、各種の飲み方を御工夫になつて召上り下さい。
D—68
代理店東京大阪玉置合名會社
大日本雄辯會講談社代理部發賣

灼熱的光彩を輝し サービス賣出し終る
一般的悲觀材料を一蹴し去つて
愈々けふ十七日限り

本社主催の「全滿サービス大賣出し」は去る五月二十八日開始以來全滿商店界及びその顧客の人氣を集中し展報の如く空前の盛況を呈し殊にその景品乙種一等日鮮滿遊券を初めさし金側懷中時計、腕時計、毛布、靴下、タオル等の外に甲種一等二枚續さ毛布以下洋傘子供夏服地その他

空籤 なしさ云ふサービス振りに各方面の好評を博し滿洲初めての斬新な試みさして注目されつゝあつたが愈々今十七日を以て非常な成功裡に終末を告げることになつた、此の催しは言ふまでもなく本社が多大の犧牲を拂つてその賣出し商品の如きも嚴選に嚴選を重ねた結果著名十一大製造本舖の優秀な製品を廣く滿蒙に紹介し併せて日滿貿易の改善、小賣商店の不況打開の一助に資せんさの企圖か、全滿購買者大衆から壓倒的支持を受けて、數々の一般的悲觀材料を

美事 一蹴し去つて、遂に大盛況を持續して有終の美をなした、かくて本日を以てこの劃期的計畫たる「全滿サービス賣出し」はいよ〳〵その最後の灼熱的な光彩を輝かしつゝ終ることゝなり、購買者も、販賣者も最後の一日に會期中における總決算的な賣買戰を演じて「買ひ上手」「賣り上手」のモットーを百パーセントまで發揮してゐる

減收に惱み 五號電車を休止
滿電々鐵部で研究

滿電電鐵部では市內電車バスの減收に惱み六月末回數券のクーポン付割引賣出などをやつて減收挽回を企てゝゐるが五月中の電車收入は九萬二千圓で昨年同月に比して八分減である、最近一日平均の電車收入は二千九百圓平均でなほ豫定の三千三百圓に對して遙かに少いこの減收は銀安のため中國人乘客減少のためで如何ともなし難いのでその對策さして近く各の整理を行ひ出來るだけ經費節減すべく目下電話部に於いて調査中である、卽ち去る四月十六、七日の兩日に亘つて行はれた各線乘客數統計により具體的整理方法を考究中であるが先づ一日乘客二百十五人しかなかつた沙河口神社前と工場間の九號線を朝夕のラッシュアワーだけの運轉に止めること、次に乘客の少い南山麓の五號線（中央公園、濱町間）の全線運轉を止め目下西廣場から大連神社一圓を循環運轉してゐるバスを以てこれに代へる案を立て、その他各線車臺數の配置について實施に對する準備を進めてゐる

學生訪歐機
近くウラル越

【滿洲里特電十五日發】イルクーツクで不時着陸した法政大學々生機靑年日本號は十四日當地で栗村飛行士がシリンダーの代品を受取り十五日の連絡列車でイルクーツクに引返した二十日にウラル越を敢行する筈

本腰になり 日蒙貿易
井上榮氏歸る

大連署の一高等特務から急に日蒙貿易の將來有望なのを見拔いた井上榮氏は去る三月末、飄然と姿を消したがその後蒙古の奧深く入つて原始的な物々交換に成功し初めて個人的な日蒙貿易の實を擧げそのまゝ天津を經て歸國、東京、大阪一流實業家の後援を得て大々的に活動する事となり十六日入港香港丸で一先づ歸連したが船中語る

急に思ひ立つと同時に郷里の家財を擧げて乾坤一擲、當つて碎ける式で三月廿九日に張家口を發し向頭に一先づ根據をおいてそれから六百頭のラクダの隊商の群に交つて西旗から王英府に入つてかれて持つて行つた酒、煙草、茶、支那靴、綿布の類と羊毛、ラクダ毛、ジヤグマ毛、狐皮等と物々交換し相當效果を收めて戾つた、何分日本人として商賣に入つたのは初めてだし言語が通譯まかせで困つたが、蒙古人は非常に日本人に好感を持つてゐてくれたので仕事がよく運んだ、今度歸國して東京大阪の一流貿易商と連絡をつけたからこれから本腰でやる事にした、一週間位ゐ在して又行くつもりだ店け包頭に設立した

大連驛の新築 愈最後の設計へ
昨日交通關係を協議

六年度起工に決定を見た大連驛新築工事の設計圖は既に大半完成を見たが何分同驛の完成は驛前廣場の交通整理に重大な關係を持つため工事部にては十六日午後特に滿電調査役田中冽氏、大連署保安係內田警部補の出席を乞ひ鐵道、工事兩部關係者一同と共に次長室に參集午後二時より佐藤工事部次長を中心に種々懇談を遂げ電車線路の敷設位置、客待自動車、馬車人力車の待合所等に就て愼重協議を重ね同四時半散會した、從つて工事部にては本日の協議の結果を基礎にいよ〳〵正面玄關等の最後的設計を決定の筈

長山列島通ひ の新造船進水

大連―鑵子窩―長山列島を結ぶ航路は市內宇佐商會がこれに當り關東廳の補助を得て每月六回この間を就航してゐるが、最近にいたり單に月六回の運航では島民一同頗る不便であると云ふので去る三月鑵子窩長山列島航路運輸組合なるものを鑵子窩會、大長山會小長山會、廣鹿島會各有志の出資のもとに組織したが、同組合では先づ航路發展の一助として西森ドックに就航船を注文建造中であつたがこの程竣工、來る十八日進水式を行ふと

日支野球戰

滿鐵社員で組織した中國新興健華チーム對チヤイナ‥‥ツーリストビユーローの日支對抗野球試合は十六日午後六時から南滿工專球場で擧行された、時かニユーロー軍の猛擊には敵せず新興健華チームの健闘も老巧ビユーロー軍の八對三でビユーローの大勝となつた『寫眞はその日の日華試合』

吉原飛行士 根室に向ふ

【東京十六日發】北太平洋橫斷の壯途を續行の吉原飛行士は十五日午後一時半野間報知社長同伴麴町の自邸に東鄕元帥を訪問敬意を表し元帥より激勵の言葉を受けた、斯くて吉原氏は二時半各方面の盛んなる見送萬歲聲裡に上野より出發根室に向つた

兒童から家庭へ 防空演習の宣傳
きのふ防空演習講演會

大連防空演習の趣旨を各學校から生徒、兒童を通じ一般家庭へ宣傳しその徹底を期さうさいふ防空演習講演會は十六日午後一時から大連市會議場において開かれた、聽講者は各中等學校の校長並に配屬將校、小學校長のほか在鄕軍人分會聯合會、民政署、市役所、會社銀行の代表者六十名、山中民政署地方課長の挨拶に次いで遞信局若竹航空官登壇「空中よりする爆擊に就て」と題し飛行機の使用目的から說き起し歐洲大戰を轉機として劃期的發達を遂げた現狀に言及し更に爆彈、煙幕等の種類および使用目的、その威力を詳述、露支抗爭および南支動亂に例證を擧げ爆擊機は日本でもまだ演習に使用してゐるのみ實際の戰爭には使用した例はないが支那では既に使用して種々の經驗を持つてゐる

と結び次いで渡邊重砲兵大隊長登壇「都市防空に關する原則的說明」と題しこれからの戰爭は科學の戰爭であるべきを前提として大連が空襲を受けた場合の慘狀を說き更に防空の必要から言葉を新たにし防空は軍部ばかりで完璧を期し難い、官民協力一致して統制ある指揮の許に訓練し軍官民一體となつて當らねば全うする事が困難だ

と力說、最後に防空上から大連都市計畫に就いての希望を述べ降壇次に高橋大尉「大連市防空演習計畫の概要及び指導宣傳に關する希望」と題し過般決定した演習プログラムを說明、燈火管制の目的、區域、日次及び消燈時間から消燈の方法・警報・傳達および解除等に關し縷々講演し終つて厚東要塞司令官一場の挨拶を爲し同五時半閉會したが頗る盛會であつた

六大學リーグ 成績發表

【東京十六日發】今春の六大學リーグに出場した慶、早、立、帝四チーム及び個人成績は十六日午後同リーグ公認記錄者より發表された、打者十位以上の打者左の如し

弘　世（早）	三割五分三厘	
山　城（立）	三割五分	
土　井（慶）	三割一分八厘	
三　原（早）	三割一分	
小　川（慶）	三割八厘	
國　友（立）	三割	
堀　（慶）	二割九分　厘	
岡　見（早）	二割九分四厘	
杉田屋（早）	二割七分三厘	
畑　中（立）	二割七分三厘	

尙チーム打擊率は

慶　大	二一三
早　大	二四八
立　大	二一七
帝　大	一六七

である

浦鹽地方豪雨

【ハルビン特電十六日發】十三日來の豪雨で浦鹽地方の諸川氾濫し國境地方では鮮人部落の被害多く蘇城炭礦にも浸水した、農作物の被害相當ある模樣である

酒精脫稅告發

大連松林町三九小峰益一郎および同居高森正義の兩名は昨年十月末ほか二名と共謀し大連民政署よりアルコール十六本の輸出承認を受けながらこれを輸出せず水と詰め代へアルコールを裝ふて輸出し眞物のアルコールは勝手に大連市で處分した上三百七十六圓の脫稅を圖

世界一を誇つて 神宮プール完成

神宮プールも愈々完成に近づき、こゝ兩三日のうちに足場はされ、廿日頃には一般に公開される豫定になつてゐる、收容人員は約一萬三千、南側の外苑道路寄りスタンドは三階建で、一階は選手脫衣室、浴室、電氣室、事務室、會議室、食堂、三階は貴賓室が設けられ、總工費は卅萬圓である。プールが競泳專用と飛込專用と分れた點、附屬設備の完備した點で水泳場としては正に世界第一、アメリカが千萬弗を投じて作つたオリンピック水泳場もこれには到底及びもつかない

八阪丸當時の 人々が潛水
露艦引揚の準備進む

潛水王片岡弓八氏の露艦ベ號金庫引揚事業はその後着々諸準備が進捗してゐるが、十六日入港はんこん丸でこれが先發として片岡氏の經營中の深海工業所に門鐵より同所に入社した平石昌信氏が來連したが船中で語る

自分はかれてから片岡氏とは友人關係にあつたが、今度門鐵をやめたので見學がてら手傳ひに來た、主として事務的の方面を受持つ事になる筈で旅順の海面使用願や爆破に用ふる火藥庫の建設願等の準備手續のために一足先に來たのです、先づ海務協會に紹介しておもむろに準備にかゝりますが、片岡氏の一行は廿三日入港のはるびん丸で來連の豫定になつてます、一行は二名何れも潛水事業に關係あるもので殊に八阪丸の‥‥が澤山をります、潛水‥‥ゝ諸機械もボツ〳〵來‥‥なつてゐます

濱町に踏切

滿‥‥にては小崗子操車ヤードの‥‥事の進捗につれ準頭構內‥‥時工事も殆どなり十五日‥‥線工事完了、十六日午前‥‥轉の結果、成績良好なり‥‥て十六日より營業車の運‥‥した、切線工事の結果濱‥‥ツク會社前に踏切を開設‥‥一般通行人の注意を要す‥‥

大學聯盟 クラブ組織

【東京十六日發】藤井（早）村瀨（明）小松（日）松下（立）氏らの都下各大學教授は過般來各大學の政治經濟社會哲學方面擔當の教授講師の團體を作り政黨政派を超越して現下の政治、思想問題に關する意見を積極的に公表する機關を作るべく斡旋中だつたが既に贊成者約百名を得たので愈々二十日發會式を擧げる事となり名稱を大學聯盟クラブと稱する事となつた

平林早大講師 巴里で客死

【東京十六日發】パリーに滯在中出血性膓膜炎を病み重態であつた早稻田大學講師平林初之輔氏は十五日午後五時パリーにて死去した旨早大文學部に通知があつた氏は享年四十歲である

全滿讀者サービス
日本評論社が廿日から 書籍の半値提供

世界的經濟恐慌の嵐の吹き荒れるまゝに、日常家庭生活に要する諸物價は、日を逐ふて低落して行く形勢にあるが、獨り精神生活の糧さして文化人の必要缺くべからざる需要品さなつてゐる書籍類のみは依然として下落せず

學問の 現實への浸潤、その大衆化が絶叫されるのに反比例して益々、大衆層から遠ざかつて行くさいふ皮肉な狀態を現し、殊に滿洲における一般讀書界は、書籍商組合のカルテル化によつて、

はこれら既成の全集を始め、會社の出版を特徵づける財政、經濟、法律、政治外交等社會科學全般に亙つての權威ある勞作や、自然科學其他一般の學術專門書より隨筆紀行大衆文學に至る迄何れも斯界の

權威を 網羅せる一大文化サービスと謂ふべく、郵送料なしの定價五割引特價で新本が手に入ることは、夏期から秋へかけての讀書シーズンを控へて、全滿讀書階級へ齎される絶大な福音さして期待されてゐる

映畫スターの告白

伏見、若水絹、岡田、澤田、酒井、伊達等のスターが一人一‥‥開講談倶樂部七月號で大‥‥舊來の如く定價の五分高‥‥讀書階級の怨嗟の的さな‥‥感があるが、今回、東京に‥‥置き日本出版界における‥‥して名聲ある日本評論社‥‥社及び全滿書籍商組合後‥‥來る廿日から七月五日迄‥‥「全滿讀者サービス」の‥‥げて、同社發行の名著中‥‥

粒選り の三百餘‥‥選し、全滿の讀者に限り‥‥價の半額を以て特賣する‥‥つた、日本評論社の出版‥‥る地步は既に「明治文化‥‥現代法學全集」の二大全‥‥廣く全日本の讀書界に高‥‥けられてゐるさころ「全滿‥‥ービス」に依つて特賣さ‥‥

傅宗耀氏
急性糖尿病

旅順星ケ浦に居住する傅宗耀氏は米學‥‥氏其の他さの打合せの爲めに天津に旅行してゐたが數日前天津より歸連船中に於いて發病し病因不明のさころ十六日大連醫院に於いて診察の結果急性糖尿病さいふことが判明したので二、三ケ月絶對安靜を要する旨醫者より宣告された同氏は前上海總務商會長であり近‥‥掛切つての大實業家である、近‥‥上海に歸る豫定であつたが病氣靜め家族一同當分星ケ浦に靜養することゝなつた

教員の中毒で 授業不可能

【松山十六日發】大川郡津田町公會堂で十五日開かれた縣下教育總會に出席した教員來賓三百六十名中十六日朝下痢嘔吐の中毒症狀を起こし內四割は重態で中には教員‥‥

痔疾治療の廣告文は不問

過般デーリニユースに掲載された市內三河町近藤醫師の痔疾治療廣告文は醫師法第七條に觸るもので あるとなし大連署衞生係では調査した處同廣告文は近藤醫師の意圖に出たものでないこと判明、不問に附さるゝことに決定した、なほ既報の醫師會總會の席上、近藤氏が內田醫師を侮辱した如き言辭を弄したといふ件は近藤氏の失言ではなく他の人の失言を近藤氏が責任を負つて內田氏に陳謝したものであると

航海中母に死 別し同情集る

獨逸汽船ダーフインガー號は天津においてノールウエー汽船の船長から依賴され病中の同船長夫人ドウデスリツクさんを大連の病院に入れるべく急いで航行、大連に向つたが、不幸ス夫人は十五日朝蟲狀突起炎が原因で船中死亡してしまつた、しかるに夫人は當年二歲になる可憐な男の子をつれてゐたためダ號は大連入港と同時にこの小さい遺兒の始末に困じ海務局に相談に來たが、海務局の御役人さんも好い智慧が浮ばず結局この始末をノールウエー船に問合せた所秦皇島まで連れて來てくれの返電に益々困り、漸く海務局員の暖かい情の計らひで檢疫を拔きにして沖でダ號から直接ノールエー船に右の遺兒を引渡す事に協議が纏まつたが、海務局の御役人さしてはこの情のある計らひは評判が好い

女二人を 滅多斬り

【青森十六日發】十六日午前三時頃三戶郡平良崎村川形繁藏（二九）は八戶市大鍛冶町阪口ハツ（四二）同人二女タケヨ（二一）の兩名を鋭利な短刀で滅多斬りにして瀕死の重傷を負はせて逃走した原因は痴情關係らしい

自動車衝突

十五日午後十一時五十分ごろ市內加賀町東公園町交叉點に於て大タク運轉手五百森宗四郎（三〇）の操縱せる自動車に市內旭町七四番地旭亭の料理人郭長銘（二二）の自轉車が正面衝突し、郭は約六十間自動車に引きずられ左足部を挫折、人事不省に陷いつた、大連署から吉富警部補出張檢視したが五百森は過失傷害罪で大連署に留置取調中

安樂椅子

‥‥錦ソース登狩　イカリソース本舖では大連販賣業者優待の爲め大連代理店後援の下に來る二十日午後四時より星ケ浦に於いて登狩を催すこさゝなつた、イカリソース三箱每に招待券一枚を附すさ

◇

この頃滿鐵傍系會社員の間に「右へならへ」と云ふ言葉が流行つてゐる。

◇

「賞與三割減！」おまけに今後月給までが減る！何事も滿鐵の仰せ通り、右へならへだ、ちえつ！」と滿電、瓦斯邊の若い社員の憤慨すること。

◇

「滿鐵が事業不振だからさて傍系會社まで同じやうに賞與三割減をしなくても良いやうなものゝまあ何事も右へならへだ」と瓦斯事務まで。

◇

右ぢやなくて「左へならへ！」ならそれこそ大變だ‥‥

虹と兜虫 (154)

龍膽寺雄作　一木淳畫

蟹仙窟 (五)

一體蟹八足老人はひどく脫俗的な、いかにも森の仙人と言ふ綽名にふさはしい飄々たるところがある一面に、ひどくまた俗つぽい、いはゆる彼の「凡の凡」たるところがあつて、ちよいとみると性格に捉へどころがないんですが、その感化によるのか、また苦太郎がさうで、蟹仙窟の小仙人といつた風丰と、およそ平凡な街のニキビ少年と間違へさうなところが不自然さもなく混同してゐて、それがこの十六の少年に獨特な風格を與へてゐるんです。

だから、——一度蟹仙窟を訪れて、この祖父孫のやうな二人の生活を覗いてみると、いさゝか浮世離れのした氣持ちになつて來るんです。

「あいらアどう見ても親蟹と子蟹だよ」

兜は彼等を評して言ふんです。

「違ふわ」

理は理で言ふんです。

「親蟹と子蟹ぢやなくつて、親蟹と子蟹だわ。あんな樹の洞に住んでるところから、あのからだつき恰好までそつくり蟹だわ。……無口なところまで蟹に似てるわ」

「ぢやおいらの方が蟹かな?」

さう言ひかけて、——ふと氣付いたやうに兜は附加へるんです。

「さうだ。蟹といひア、あの鎧武者のお化けはあれつきり消息がねえなア。いつかの晩は惜しいところで逃がしちまふし、大騒ぎした山狩りの結果も泰山鳴動鼠一匹だし……あの時おいらが居さへすりアテッキリ三重塔のてッぺんであの化けもの奴抑へちまつたんだつたが!……意久地のねえ奴等ばかり揃ひアがつて。……」

「ためよ」

紙は反對するんです。

「あたしたち塔の中で騒いでた頃には、さうにもう化けもの欅の樹へブランコで逃げちやつてゐたわよ。……かへつてあんたがゐたらおさまりがつかなかつたわ」

——飛行機で大活躍をやつてお獅を樞太の手から救ひ出した翌々日、兜は港街から子分の浮浪少年たちを二十人ほど狩集めて、例の奇怪な鎧武者の化けものを退治に島ぢゆう大搜索をやつたんです。何しろことあれかしと何かめざましい出來事のもちあがるのを腕さすりして待ちかまへてゐるといつた連中ですから堪りません。召集に應じて忽ち島へやつて來て、兜の指揮に從つて島の隅々から、藪の底、岩の隙、鼠一匹もらさない警戒振りで山狩をやつたんですが、鎧武者を逮捕するどころか一體確に彼奴が島に住まつてゐるのか、その手がゝりさへ見つけ出すことが出來ないんでした。

「冗談ぢやれえ!」

いささか氣拔けの態で、兜はつぶやくんでした。

「いよいよ、あいつは正體のねえ化ものかな?」

「無駄ぢやよあんな騒ぎをしても。」

蟹仙窟の老人は、あとで苦太郎に言つてきかせるんです。

「兜が自分できうきめとるやうに、あれが盜つとか狂人とか言ふんなら、ともかく相手が人間には違ひないんぢやから、山狩か何か大騒ぎをしても、つかまへられることもあろぢやらう。が……もともと正體のない化ものぢやで、これぱかりは到底兜の手にも負へんぢやらう。ありア木靈閣の寶庫に奧深く昔から秘められた寶物の精ぢや。總じて昔の名工のこしらへたものには魂が籠つとるんでな。ましてそれが何百年と甲羅經とるんぢやから、化て出るぐらゐのことはありがちぢや。……わしはあれはテッキリこの兜島の主ぢやと考へるよ。」

けふの放送

東京 JOAK

六月十七日午後六時三十分

▲講演「第三十七回臺灣施政記念日を迎へて」拓相原脩次郎 ▲琵琶「臺灣入」豐田旭穰 ▲臺灣土民謠 (一)臺灣蕃族の耕作唄 (二)首祭の唄 (三)水車カバンの記念踊 (四)游泳の唄 (五)來遊を誘ふ唄 (六)親睦の唄、獨唱並二重唱 藤村悟朗、明石須磨子、伴奏パパイアジャズバンド ▲新講談「臺灣民政の初」伊藤痴遊

大連 JQAK

六月十七日午後七時三十分

▲ニュース

▲英語講座「テキスト第九課」大連神明高等女學校山田政三郎

▲マンドリン、ソロ「數曲」伊藤十五郎

▲浪花節「乃木將軍那須野の居廬」澤小虎丸

▲三曲「夜々星」三味線富森大檢校、同中島勾當、琴外山勾當、同宮森勾當、尺八奧村德雨山、同恒吉德雨嶺、同初道德雨江

▲ラヂオ體操

▲職業紹介事項

▲料理獻立

▲天氣豫報

「無憂華」の普及版が出た

一代の麗人九條武子夫人の名著として、あらゆる婦人に讀まれた「無憂華」は、三百版を重ねて出版界を驚かしたが、いまだに麗人の純情に接しようとあこがれる女性は絶えず、つひにこの度は一圓の普及版となつて上梓されるに至つたのは讀書界の大きな喜びである。大きさも裝幀も從來に變りなく新たに口繪八頁を加へた上に夫人のカビネ型ブロマイド寫眞を添へたのが夫人のファンには好い記念である。家庭に一册必ず備へらるべきものであら。(價壹圓送料八錢、東京・京橋・實業之日本社發行)